

# 研修・研究・会議費

小計 140,110円

# 領 収 書 等 貼 付 用 紙

研修・研究・会議費	頁小計	4,300 円	備考	
2401、2402 別紙				
<div data-bbox="325 1417 1257 1518" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"><p>※ 領収書は重ねて貼付しない。 ※ 領収書が枠からはみ出す場合は別紙に貼る。</p></div>				

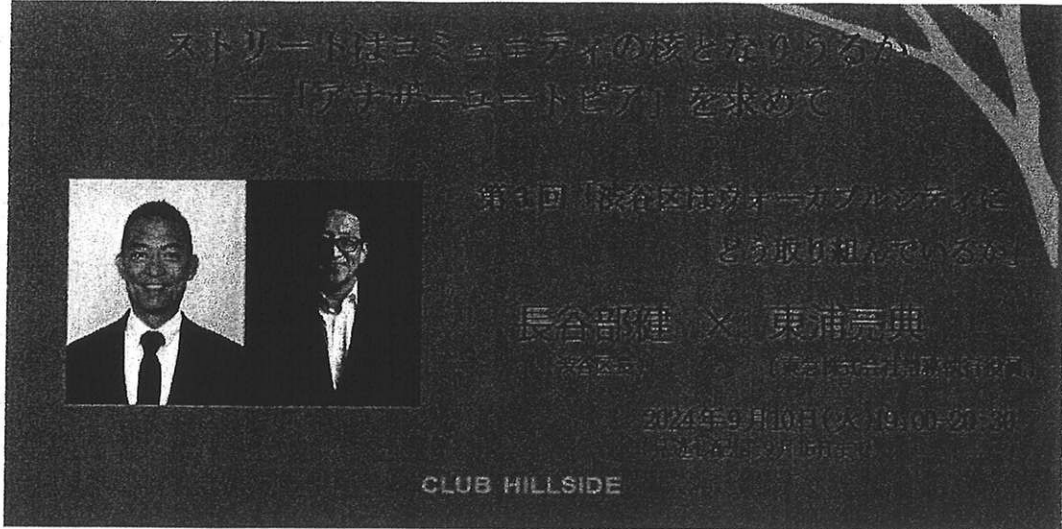
2401

領収データ - 長谷部健(渋谷区長)×東浦亮典(東急株式会社常務執行役員)【ストリートはコミュニティの核となりうるか - 「アナザーユートピア」を求めて】第3回「渋谷区はウォークアブルシティにどう取り組んでいるか」

発行日	2024年9月10日
宛名	公明党 村松俊孝
合計	¥1,000
但し	オンライン参加費
注文日	2024年9月10日
注文番号	27128592
主催者	クラブヒルサイド (CLUB HILLSIDE)
イベント名	長谷部健(渋谷区長)×東浦亮典(東急株式会社常務執行役員)【ストリートはコミュニティの核となりうるか - 「アナザーユートピア」を求めて】第3回「渋谷区はウォークアブルシティにどう取り組んでいるか」



印刷する



9月  
10

# 長谷部健(渋谷区長)×東浦亮典(東急株式会社常務執行役員)【ストリートはコミュニティの核となりうるか - 「アナザーユートピア」を求めて】第3回「渋谷区はウォーカーブルシティにどう取り組んでいるか」

お気に入り 共有

(火) 19:00 | 東京都渋谷区猿樂町29ヒルサイドテラス内 | By CLUB HILLSIDE

社会貢献/地域活性

社会課題

地域活性

まちづくり

コミュニティ

都市開発

## 日時

2024/09/10 (火)  
19:00 - 20:30 JST  
カレンダーに追加

## 場所

ヒルサイドプラザ  
東京都渋谷区猿樂町29ヒルサイドテラス内 日本  
[地図を見る](#)

## チケット

オンライン参加  
¥1,000  
一般来場参加  
¥2,000  
学生来場参加  
¥1,500

※一般来場参加チケットは7/20(土)12:00~販売を開始します。  
※本セミナーは来場参加またはオンライン参加にてご参加いただけます。  
詳細につきましては下記イベント詳細内をご確認ください。



チケットを申し込む

かつて道は、「交通」のためだけではなく「アクティビティ」の場としてもありました。今、世界中で「車中心」から「人中心」の「ウォークアブルシティ」に向けた取り組みが行われています。昨秋の猿樂祭シンポジウムでの好評を受け、「理想のストリート」の実現を目指して始まったセミナーシリーズ。第3回は、渋谷区長・長谷部健氏と東急株式会社常務執行役員の東浦亮典氏にご出演いただきます。

100年に一度の大改造で渋谷の街の様相が激変する中、渋谷区では各所で官民連携のまちづくりプロジェクトが進行し、文化施設や公共空地、公園のみどりなど、多様な地域資源を活かしながら、「ウォークアブルシティ」を目指した取り組みが行われています。現在、渋谷区ではどのようなビジョンのもと、どのようなプロジェクトが進行しているのか、「ウォークアブル」はどのように考えられ、実現されようとしているのか。陣頭に立つ渋谷区長と、再開発の仕掛け人が語り合います。

日時 2024年9月10日(火) 19:00 - 20:30

会場 ヒルサイドプラザ+オンライン配信

■ヒルサイドプラザ

住所：東京都渋谷区猿樂町29ヒルサイドテラス内

※アクセスマップ <https://hillside terrace.com/admin/wp-content/uploads/2017/05/map.pdf>

※東急東横線代官山駅より徒歩3分

※ヒルサイドテラスB棟とC棟の間、駐車場の奥に入口がございます。

会費 来場参加(定員100名)：一般 2,000円・クラブヒルサイド会員/学生1,500円

オンライン参加(見逃し配信9月16日まで)：1,000円

※開催日前にZoomのURLをお送りします。

主催 クラブヒルサイド

協力 渋谷区、東急株式会社、代官山ステキなまちづくり協議会

お問合せ先 クラブヒルサイド事務局(平日11:00-21:00/土日祝11:00-19:00/月曜休)

TEL: 03-5489-1267

E-MAIL: info@clubhillside.jp



長谷部 健 (はせべ・けん)

1972年渋谷区神宮前生まれ。渋谷区長。株式会社博報堂退社後、ゴミ問題に関するNPO法人green birdを設立。原宿・表参道から始まり全国60ヶ所以上でゴミのポイ捨てに関するプロモーション活動を実施。2003年に渋谷区議会議員に初当選、3期12年務める。2015年、渋谷区長選挙に無所属で立候補し、当選。現在3期目。



**東浦 亮典 (とううら・りょうすけ)**

東急株式会社常務執行役員。1985年、東京急行電鉄（現・東急株式会社）入社。1年間の自由が丘駅駅員、大井町線車掌研修後、都市開発部門に配属、主に新規事業を担当。渋谷開発事業部長などを経て、現在は都市開発本部副本部長。著書に『私鉄3.0』、『東急百年』。

-----  
【来場参加に関しまして】

- ・マスクの着用は、政府方針に合わせ 2023年3月13日(月)より「ご自身の判断」とさせていただきます。
  - ・体調などに不安がある方は来場をお控えいただき配信でのご視聴をお願い致します。
  - ・来場参加チケットには見逃し配信特典はついておりません。
  - ・クラブヒルサイド会員様、学生は優待料金がございます。  
学生の方は、peatixでお申し込みの上、当日、会場で学生証をご提示ください。  
→会員様のお申込についてはこちら <https://hillside terrace.com/series/14356/>
  - ・会場詳細 東急東横線代官山駅より徒歩3分  
東京都渋谷区猿樂町29ヒルサイドテラス内
- ※アクセスマップ <https://hillside terrace.com/admin/wp-content/uploads/2017/05/map.pdf>

【オンライン参加に関しまして】

- ・配信はZoomにて行います。
- ・PCやスマートフォンやタブレット端末にてご視聴いただけます。インターネットへの接続が必須となります。
- ・開催日前にZoomのURLをお送りします。
- ・オンライン参加方法についてはPeatixヘルプページをご確認ください。  
<https://help-attendee.peatix.com/ja-JP/support/solutions/articles/44001934587>
- ・リアルタイム+見逃し配信(9月16日まで)で、ご視聴いただけます。
- ・見逃し配信視聴用URLはセミナー終了後にPeatixメッセージ機能を使用しお知らせします。
- ・配信用URLのSNS等への投稿、他人へのシェアによる拡散はご遠慮ください。
- ・ご使用の通信環境により配信の遅延や映像・音声の乱れが起こる可能性があります。ご了承ください。
- ・終了予定時刻を過ぎる可能性があります。
- ・Zoomの入室は承認制のため、待機室にて参加者のお名前を確認します。チケットの購入時のお名前またはpeatix表示名にてご参加ください。
- ・Zoomの接続や設定についてはサポートいたしかねますので予め接続方法や設定のご確認をお願いいたします。

【キャンセルに関しまして】

- ・ご購入直後にイベント配信用のURLが公開されますため、お客様都合によるキャンセルは承っておりません。何卒ご了承ください。

-----  
【クラブヒルサイドについて】

地域・世代・ジャンルを越えた人々をゆるやかにつなぎ、出会いと交流、活動を生み出すための「都市のなかの"村"」アーバンヴィレッジ代官山」のプラットフォームとして2008年4月に誕生したメンバーシップです。会員制図書室「ヒルサイドライブラリー」「クラブヒルサイドサロン」の運営の他、セミナー、シンポジウム、スクール、展覧会、コンサート、マーケット等、多様なイベントを開催しています。

<https://hillside terrace.com/club/>

隠す



主催者

**CLUB HILLSIDE**

フォロワー数: 1,543

主催者へ連絡

✓フォロー中

## 領収データ - 第156回まちづくり懇話会 | Park-PFIを活用した官民連携まちづくり

発行日	2024年9月12日
宛名	公明党 村松俊孝
合計	¥3,300
但し	参加費
注文日	2024年9月12日
注文番号	27156422
主催者	日本都市計画学会 (日本都市計画学会)
イベント名	第156回まちづくり懇話会   Park-PFIを活用した官民連携まちづくり



印刷する

学会案内

イベント  
刊行物

CPD

会員限定コンテンツ  
JP/EN  
コンテンツ

局  
アクセス  
合わせ  
ページ

## 事業委員会

# Committee

委員会 事業委員会 第156回まちづくり懇話会（ハイブリッド）開催のご案内

委員長挨拶

委員名簿

イベント履歴

まちづくり拝見研修会開催  
のご案内

第47回都市計画セミナー  
（オンライン）開催のご案内

第156回まちづくり懇話会  
（ハイブリッド）開催のご案内

第46回現地見学会開催の  
ご案内

## 第156回まちづくり懇話会（ハイブリッド）開催のご案内

### Park-PFIを活用した官民連携まちづくり



（写真：（左から）渋谷区立北谷公園©Forward Stroke、鞍ヶ池公園©大和リース株式会社、飯綱山公園©株式会社Greve.t）

Park-PFIとは、都市公園の魅力向上や公園利用者の利便性向上を図るために、公園整備を行う民間事業者を公募により選定する制度です。公募で選ばれた民間事業者は公園内で飲食店・売店等を運営・管理し、そこから得られる収益を公園整備に還元することで、都市公園法の特例措置が適用されます。

2017年8月に国土交通省よりPark-PFI活用ガイドラインが策定されて以降、全国165箇所で活用され、136箇所で活用が検討されています（2023年度末時点）。2020年には、都市再生法特別措置法の改正を受けて「まちづくりと一体となった都市公園のリノベーション促進のためのガイドライン」が策定されており、更には再生可能エネルギー施設導入の推進など、地球温暖化防止や自立分散型エネルギー確保の観点でも期待されるところです。

本懇話会では、「小規模自治体における公共施設マネジメントの事例：飯綱山公園」（長野県小諸市 吉澤一男氏）、「地域の魅力を高めるPark-PFIの実践」（大和リース（株）原征史氏）、「都心型公園の運営管理」（（株）日建設計 伊藤雅人氏）についてご講演を頂く予定です。その後、行政・開発事業者・コンサルタントそれぞれの立場からPark-PFIの効果や課題、今後の展開等についてディスカッションを行います。

皆様、是非ご参加ください。

■開催方法：ハイブリッド開催  
 [会場参加] 日本都市計画学会事務局 会議室 [東  
 ル6階] (定員20名、先着順)

[オンライン参加] ZOOMウェビナーによるLive配信 (定員300名)

※接続方法などにつきましては申込み頂いた方に別途お伝えいたします。

■参加費：会員 1,650 円 / 非会員 3,300円 / 学生550 円 (税込)

※見逃し配信を致します。当日、ご都合により参加頂けない場合でも、後日視聴頂けます (ご利用には事前参加申し込みが必要です)。

■お申込み方法： [Peatixサイト](#)よりお申込み・参加費のお支払いをお願い致します。

※お申込みにはPeatixの会員登録が必要となります。

※チケットはお一人様につき1枚をお申込みください。

※請求書 (インボイス制度対応) でのお支払いを希望される場合や、5名以上のお申込み等については下記までお問合せください。

※インボイス制度対応の領収書が必要な方は、Peatixにてチケット購入時に表示されるフォーム内にて、領収書の宛名等をご記載ください。後日、日本都市計画学会事務局よりメールにて領収書をお送りいたします。

■CPDについて：本イベントは都市計画CPD認定プログラムです。受講証明書は「会場参加」または「Live視聴」、「オンデマンド視聴 (見逃し配信)」を明記し、発行します。なお、「見逃し配信」による視聴については、都市計画CPDの単位付与は事務局では行いません。ご自身でご登録下さい。

■お問い合わせ：

日本都市計画学会 まちづくり懇話会係

TEL 03-3261-5407 / E-Mail [cpij-conwakai\[at\]cpij.or.jp](mailto:cpij-conwakai[at]cpij.or.jp)

※[at]は@に置き換えて下さい

## 講師ご紹介



吉澤一男氏

小諸市教育委員会  
 学校教育課長

(前 総務部財政課 PPP/PFI担当)



原 征史氏

大和リース株式会社 東京本店  
 公共営業部中央省庁・都庁担当  
 営業一課 課長



伊藤 雅人氏

株式会社日建設計 企画  
 コモンズグループ部長

# 領 収 書 等 貼 付 用 紙

研修・研究・会議費	頁小計	3,300 円	備考	
-----------	-----	---------	----	--

2403 別紙

- ※ 領収書は重ねて貼付しない。
- ※ 領収書が枠からはみ出す場合は別紙に貼る。

2403  
~~2404~~

領収データ - 第157回まちづくり懇話会 | 天神ビッグバン&博多コネクティッド ~官民連携  
と規制緩和によるまちづくり~

発行日	2024年10月4日
宛名	公明党 村松俊孝
合計	¥3,300
但し	参加費
注文日	2024年10月4日
注文番号	27483615
主催者	日本都市計画学会 (日本都市計画学会)
イベント名	第157回まちづくり懇話会   天神ビッグバン&博多コネクティッド ~官民連携と規制 緩和によるまちづくり~



印刷する

# Committee

委員会 事業委員会 第157回まちづくり懇話会（ハイブリッド）開催のご案内

## 事業委員会

委員長挨拶

委員名簿

イベント履歴

まちづくり拝見研修会開催  
のご案内

第47回都市計画セミナー  
（オンライン）開催のご案内

第46回現地見学会開催の  
ご案内

第157回まちづくり懇話会  
（ハイブリッド）開催の  
ご案内

## 第157回まちづくり懇話会（ハイブリッド）開催のご案内

### 天神ビッグバン&博多コネクティッド ～官民連携と規制緩和によるまちづくり～



(写真左©藤村写真事務所)

福岡市では「人と環境と都市活力の調和がとれたアジアのリーダー都市」をめざすという基本姿勢のもと、まちづくりが進められており、その中でも都心部エリアのまちづくりは福岡市の成長エンジンとなる重要な役割を担っています。

福岡市都心部エリアの多くの建物は、旧耐震基準で作られた耐震性に課題のあるビルが多く、建替えが急務でありましたが、航空法高さ制限がネックとなり、ビルの建替えが進まないという課題がありました。このような状況に対し、福岡市では国家戦略特区により航空法高さ制限の緩和を獲得した機を逃すことなく、容積率緩和などを組み合わせることで耐震性の高い先進的なビルへの建替えの誘導を進めています。合わせて、民間ではエリアマネジメント団体等の設立やまちづくりガイドライン策定などが行われ、官民連携のまちづくりが取り組まれています。

本懇話会では、天神ビッグバンや博多コネクティッドにより100年に1度という都市のアップデートが行われている福岡市都心部のまちづくりについて福岡市および民間企業の方にご講演を頂き、その後、トークセッション（進行：亀井＝郎氏（日建設計））を開催します。



# 領 収 書 等 貼 付 用 紙

研修・研究・会議費	頁小計	2000 円	備考	
-----------	-----	--------	----	--

## 領 収 書

No.PK46-12

~~2405~~  
2404

2024年10月8日

公明党 村松俊彦殿

¥2,000.-

但し、第46回 現地見学会参加費として

上記金額、正に領収致しました。

(10%税込金額2000円、消費税額等 181円)

公益社団法人日本都市計画学会

〒102-0082 東京都千代田区千代田

一番町ウエスタビル

TEL 03-3261-5407 FAX 03-3261-1872

(登録番号 T9010005017641)



- ※ 領収書は重ねて貼付しない。
- ※ 領収書が枠からはみ出す場合は別紙に貼る。

学会案内

イベント

刊行物

CPD

会員限定コンテンツ

JP / EN

マ  
イ  
ベ  
ー  
ジ

い  
合  
わ  
せ

局  
ア  
ク  
セ  
ス

## 事業委員会

# Committee

委員会 事業委員会 第46回現地見学会開催のご案内

委員長挨拶

委員名簿

イベント履歴

まちづくり拝見研修会開催のご案内

第47回都市計画セミナー  
(オンライン) 開催のご案内

第46回現地見学会開催のご案内

第157回まちづくり懇話会  
(ハイブリッド) 開催のご案内

## 第46回現地見学会開催のご案内

### 渋谷駅周辺都市再生の取り組み

### めぐり歩いて楽しいまち 渋谷サクラステージ



渋谷の南側の桜丘地区に、オフィス、住宅、商業施設などを完備した複合施設「渋谷サクラステージ」が誕生しました。2023年11月30日に竣工し、2024年7月25日には本格開業をしました。

かつて渋谷の中心の一つであった渋谷駅桜丘口（駅の改札口）を復活させ、駅や周辺地区を結ぶ多層の歩行者ネットワークを整備することで、働く人、暮らす人、訪れる人といった様々な人の拠点づくりを進め、後背地への接続も実現。「めぐり歩いて楽しいまち」を目指しています。

今回の見学会では、東急不動産(株)にご協力をいただき、渋谷サクラステージの開発概要・施設概要をご説明いただき、その後施設

見学を行います。

是非ご参加ください。

(写真提供：東急不動産株式会社)

開催日時	2024年10月8日(火) 15:00~17:00 (集合時間14:45)		
集合場所	渋谷サクラステージ SHI		
開催時間	15:00	15:05	15:45
内容	開会	概要説明・質疑応答	施設見学

学会案内

イベント

刊行物

CPD

会員限定

JP / EN

マ  
イ  
ベ  
ー  
ジ

い  
合  
わ  
せ

局  
ア  
ク  
セ  
ス

	17:00 解散 (予定) ※当日の天候や施設の状況により、一部、見学先が変更になる可能性があります。
定 員	20名 (お申込み多数の場合は抽選)
参加費	2,000円 (保険料含む) ※参加費は、当日受領致します。お釣りのないようご注意ください。
申込方法	参加受付は終了しました。参加者には、9月20日にメールにて参加受理通知を送信しておりますので、ご確認をお願い致します。
参加にあたっての留意事項	①ご参加にあたり、ご住所および日中連絡がとれる電話番号をご登録いただきます。 ②見学会開催日の一週間前から発熱・風邪等の新型コロナウイルス感染症または季節性インフルエンザの疑いのある症状がある場合は、事前にご連絡の上、参加をご辞退ください。 ③見学会に適した服装及び靴でご参加ください。 ④見学中は必ず運営スタッフの指示に従って行動してください。 ⑤無断での欠席は、参加費を徴収する場合がございます。
問合せ先	公益社団法人日本都市計画学会 見学会係 TEL. 03-3261-5407 / E-Mail. kengakukai46@cpij.or.jp

-->

## バナー広告

広告及びリンク先の内容等に関する責任は、  
広告主に帰属します。

バナー広告募集についてはこちら



バナー広告2<募集中>

バナー広告3<募集中>

学会案内

イベント

刊行物

CPD

会員限定コンテンツ

JP / EN

会 員 マ イ ベ ー ジ  
お 問 い 合 わ せ  
事 務 局 ア グ セ ス

# 領 収 書 等 貼 付 用 紙

研修・研究・会議費	頁小計	110,110 円	備考
-----------	-----	-----------	----

## ご利用明細

ご来店いただきありがとうございます。  
このご利用明細は必ずお持ち帰りください。

2405

年月日	取扱店番	お取引内容
061119	0228163	お振り込み
受付通番	銀行番号	支店番号
0009	*****	*****
		お取引金額
*****		¥110,000*
*****		
お取扱い できない場合	残高	
	***	
印税 0.02	税手数料 110*	おつり

① 110,000 円

② 110 円

① + ② = 110,110 円

お振込先・お受取人 にご依頼人

三菱UFJ銀行  
麹町中央支店  
普通 0096589  
コウエキヤタノホウシツン ニホントシケイカク  
カヅカイ様  
コウメイトウ ムラマツトシタカ様

※ 領収書は重ねて貼付しない。  
※ 領収書が枠からはみ出す場合は別紙に貼る。



## スマートシティ特別委員会

## Committee

委員会 スマートシティ特別委員会 スマートシティ講座2024のご案内

委員会名簿

小委員会

協力企業委員の募集

スマートシティに関する研究活動分科会の公募

活動報告書

2022年度 シンポジウム開催のご案内

スマートシティ講座2024のご案内

## スマートシティ講座2024のご案内

日本都市計画学会スマートシティ特別委員会では、「都市計画の専門家に情報を活用することの価値を伝え、ICTの専門家に都市計画への適用の価値を伝える」をコンセプトに、

スマートシティの形成に関して都市計画・まちづくり側の知見を活用できるように、都市計画・まちづくり側の人材のキャパシティビルディングを行う

ICT側に対して都市計画・まちづくりの役割・可能性を理解してもらい、行政含めスマートシティの構築に関する共通理解を促進させる

新しい技術の都市計画への応用を学べるプログラム構成とし、都市計画そのものの高度化を推進させる

の3点を主たる目的に、スマートシティ講座を開設します。

民間企業や自治体で都市計画やスマートシティに取り組む若手から中堅の社会人を対象としたプログラムです。

是非、ご参加ください。

## 授業の構成

■講義編：全11回。1回90分（講義60分、ディスカッション30分）。

■演習編：1月～2月の土曜日に開催。2回を予定。

## 講義スケジュール

■第1回：10月3日（木）18時30分～

デジタル技術とスマートシティ(概論)：越塚 登（東京大学）

■第2回：10月8日（火）18時30分～

■第4回：10月17日（木）18時30分～

都市計画・まちづくりの方法論：村山 顕人（東京大学）

■第5回：10月22（火）18時30分～

都市計画・都市交通計画におけるデータ活用：田中 成興（国土交通省）／石神 孝裕（計量計画研究所）

■第6回：10月30日（水）18時30分～

Project Plateau－3D都市モデルを活用したまちづくり：樋口 尚弘（国土交通省）

■第7回：11月20日（水）18時30分～

スマートシティに用いられる技術・システム：村田 仁（日本電気）／鍛 忠司（日立製作所）／長谷川 隆三（フロントヤード）

■第8回：11月28日（木）18時30分～

スマートシティの形成プロセス：小泉 秀樹（東京大学）／三牧 浩也（柏の葉アーバンデザインセンター）

■第9回：12月4日（水）18時30分～

スマートシティと情報：神武 直彦（慶應義塾大学）／吉村 有司（東京大学）

■第10回：12月13日（金）18時30分～

スマートシティとファイナンス：藤木 秀明（日本大学）／倉田 剛（KPMGモビリティ研究所）／米森 健太（デロイト トーマツ リスク アドバイザリー）／高野 裕司（アジア航測）

■第11回：12月19日（木）18時30分～

スマートシティの形成と都市計画：森本 章倫（早稲田大学）

※演習編は日程調整中。

## 開催方法

ハイブリッド開催

会場：株式会社三菱地所設計 会議室（東京都千代田区丸の内2-5-1 丸の内二丁目ビル10階）

オンライン：Zoomミーティング

## 受講料

■講義編

会場参加：会員 100,000円／非会員 120,000円（税別）

オンライン：会員 80,000円／非会員 100,000円（税別）

※会場参加でお申込みの場合、ご都合によってオンラインへ変更も可能です。

※オンライン参加でお申込みの場合、会場参加はで

※自治体職員の受講料は、無料です。

学会案内

イベント

刊行物

CPD

会員限定コンテンツ

JP / EN

会 務 局 ア ク セ ス  
お 問 合 わ せ  
マ イ ー ジ

## 定員

### ■講義編

- ・会場参加：40名
- ・オンライン参加：80名

※お申込み多数の場合は、スマートシティ特別委員会にて選考させていただきます。

### ■演習編

40名（予定）

## 申込み方法

下記お申込みフォーム（Googleフォーム）より10月2日（水）15時までにお申し込みください。Googleフォームが利用できない場合は、事務局までお問い合わせください。  
※スマートシティ特別委員会協力企業から参加の場合、連絡事項欄にその旨を記載ください。

[お申込みフォーム](#)

お問い合わせ  
スマートシティ特別委員会 事務局  
smartcity@cpij.or.jp

## バナー広告

広告及びリンク先の内容等に関する責任は、  
広告主に帰属します。

バナー広告募集については  
[こちら](#)



[バナー広告2<募集中>](#)

[バナー広告3<募集中>](#)

[お問い合わせ](#)

[プライバシーポリシー](#)

[サイトマップ](#)

# 領 収 書 等 貼 付 用 紙

研修・研究・会議費	頁小計	9,900 円	備考	
-----------	-----	---------	----	--

2406 別紙

※ 領収書は重ねて貼付しない。  
※ 領収書が枠からはみ出す場合は別紙に貼る。

**領収データ - 第48回都市計画セミナー | 立地適正化計画の10年とこれからの展開～実効性の高い計画とその実現手法を考える～**

発行日	2025年1月25日
宛名	公明党 村松俊孝
合計	¥9,900
但し	参加費
注文日	2025年1月10日
注文番号	28743063
主催者	日本都市計画学会 (日本都市計画学会)
イベント名	第48回都市計画セミナー   立地適正化計画の10年とこれからの展開～実効性の高い計画とその実現手法を考える～





イベントに参加できます

イベントに参加

# 1月17日 第48回都市計画セミナー | 立地適正化計画の10年とこれからの展開～実効性の高い計画とその実現手法を考える

♡ お気に入り  
↑ 共有

(金) 13:00 (12 日間) | オンライン | By 日本都市計画学会

社会貢献/地域活性   地域活性   まちづくり   サステナブル   社会課題   都市開発

## 📅 日時

2025/1/17 - 1/28  
[金] - [火]  
13:00 - 17:30 JST  
カレンダーに追加

## 📍 場所

オンライン

## 🎫 チケット

会員 | 3日間共通券  
¥5,500

会員 | 1日券 (第1日目: 1/17)  
¥2,200

会員 | 1日券 (第2日目: 1/21)  
¥2,200

会員 | 1日券 (第3日目: 1/28)  
¥2,200

非会員 | 3日間共通券  
¥9,900

すべて見る

立地適正化計画制度は創設から10年が経過し、これまで全国747都市で策定が進められています。制度が浸透してきた一方で、取組みの効果や課題も出てきました。国においても、取組みの裾野拡大や高質化に向けた検討が進められ、2024年12月には「持続可能な都市構造の実現のための『立適+(プラス)』」が取りまとめられています。

今回の都市計画セミナーでは、立地適正化計画の策定・実施において先導的な取組みを行っている公共団体の担当者と一緒に取組を行っている民間事業者から、これまでの成果や先導的なトピック、計画の実現手法について、3日に分けて語って頂きます。多くの先導事例や最新の知見が紹介され、地域の特性にあったまちづくりのヒントが得られるはずです。

立地適正化計画の策定・改訂に関わる公共団体の担当者やプランナーをはじめ、これからの都市のあり方に関心を持つ民間、学識、学生、市民など、幅広い方々の参加をお待ちしております。

## 【日程・テーマ】

1日目 | 2025年1月17日(金) 13:00~16:30

### 立地適正化計画のこれまで

制度創設後の早い段階で立地適正化計画を策定し、これまで意欲的に土地利用規制、公共施設の集約、移転や土地活用等に取り組んできた公共団

体から、取組み内容や効果、課題について報告していただき、成果と今後の課題について議論します。

【登壇者】野澤 康（工学院大学 教授）、中原 康裕（北九州市）、黒沢 さやか（むつ市）、佐藤 靖浩（豊橋市）

## 2日目 | 2025年1月21日（火）13:00～16:30

### 立地適正化計画の先導的取組み

国における今後の取組みの方向性を紹介するとともに、近年の社会的動向を踏まえて特に注目される防災、公共交通、公共施設再編、産業、GX等のトピックについて、先導的な取組みを行っている公共団体等から報告をしていただきます。

【登壇者】柳田 稷（国土交通省）、土淵 貴臣（久留米市）、吉田 清彦（厚木市）、森 隆紀（和歌山市）、片寄 滋章（いわき市）、小山 輝之（小諸市）、澤田 佳也（株式会社シーエナジー 営業部 部長）

## 3日目 | 2025年1月28日（火）13:00～17:30

### 立地適正化計画のアップグレード

計画の実現手法に関して、広域連携、データ活用、官民連携の観点から先導的な取組みを行っている公共団体等から報告をしていただきます。さらに、1日目と2日目を振り返りつつ、アップグレードの方向性、より実効性を発揮するためのポイント、追加すべき視点、政策制度等について議論します。

※オンライン/ATMでのお支払いは、2025/01/16で締め切られます。

【登壇者】谷口 守（筑波大学 教授）、大崎 清史（株式会社国際開発コンサルタンツ）、炭崎 宣幸（姫路市）、柚山 知範（松山市）、山本 幸靖（上市市長）、渡邊 秀賢（NPO法人かみのやまランドバンク）、柳田 稷（国土交通省）

チケットを申し込む

## 【プログラム】

こちらよりご確認ください。

## 【開催方式】

原則、オンライン開催（ZOOMウェビナーによるLive配信）

※第1日目と3日目は10名程度の会場（学会事務局）参加も受け付けます。

※接続方法などにつきましてはお申込み頂いた方に別途ご連絡致します。

※オンデマンド配信（見逃し配信）を致します。ご都合により参加頂けない場合でも、後日、視聴が可能です。ただし、事前参加申し込み（視聴希望日分のチケット購入）が必要です。

## 【参加費】

会 員：3日間共通券 5,500円、1日参加券 2,200 円/日

非会員：3日間共通券 9,900円、1日参加券 3,850 円/日

学 生：3日間共通券 1,100円

※学生の1日参加の料金設定はございません。1日のみご参加の場合も3日間共通券をご購入下さい。

## 【申込方法および参加費のお支払い】

・原則、Peatixサイトからお申込み・参加費のお支払いをお願いいたします。

・請求書払いをご希望の方は、[こちら（学会HP）]の参加申込フォームまたはお申込み用紙よりお申込みください。

※Peatixサイトからのお申込みにはPeatixの会員登録が必要となります。

※チケットはお一人様につき1枚をお申込みください。

## 【配布資料の入手方法】

・各回の開始時間までに、ダウンロード方法をご案内します。

・ダウンロード可能な配布資料は、購入した参加日分のみです。

## 《注意事項》

・チケットご購入後の券種変更および参加日程の変更は承れません。

・主催者に起因しない配信・視聴トラブルは責を負いかねますのでご了承ください。

・やむを得ない事由により、内容・講師等が変更になる場合がございます。

・最新の情報は、[こちら（学会HP）]をご確認ください。

## 【お問合せ先】

公益社団法人日本都市計画学会 都市計画セミナー係

Tel. 03-3261-5407 / E-mail. seminar48[at]cpj.or.jp ※[at]を@に置き換えてください。

隠す

主催者

日本都市計画学会

フォロワー数: 2,136

主催者へ連絡

✓フォロー中

キ

# 領 収 書 等 貼 付 用 紙

研修・研究・会議費	頁小計	2,000 円	備考
-----------	-----	---------	----

3401

領 収 書  
 公明党  
 おく策一  
 様

¥2,000-

但し、令和6年度小田急多摩線延伸を促進する議員連盟会費として

令和6年5月30日 上記の金額正に領収いたしました

住 氏 所 名  
 神奈川 小田急多摩線延伸を促進する議員連盟  
 中 村 昌 治  
 会 長

令和6年度  
小田急多摩線延伸を促進する議員連盟  
総 会

日 時 令和6年5月24日 (金)

午後4時00分から

会 場 プロミティあつぎ 大ホール

領 収 書 等 貼 付 用 紙

研修・研究・会議費	頁小計	2,000 円	備考	
440 /				

公明党 領 収 書

小野寺 まなぶ 様

¥ 2, 000 -

但し、令和6年度小田急多摩線延伸を促進する議員連盟会費として

令和6年5月24日 上記の金額正に領収いたしました

住 所 神奈川県相模原市中央区中央2丁目11番15号  
氏 名 小田急多摩線延伸を促進する議員連盟  
会 長 中 村 昌 治



令和6年度  
小田急多摩線延伸を促進する議員連盟  
総 会

日 時 令和6年5月24日(金)

午後4時00分から

会 場 プロミティあつぎ 大ホール

領 収 書 等 貼 付 用 紙

研修・研究・会議費	頁小計	2000 円	備考
540/			

公明党 領 収 書

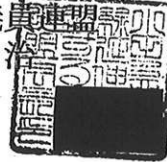
山下 てっや 様

¥ 2, 000 —

但し、令和6年度小田急多摩線延伸を促進する議員連盟会費として

令和6年5月24日 上記の金額正に領収いたしました

住 所 神奈川県相模原市中央区中央2丁目11番15号  
氏 名 小田急多摩線延伸を促進する議員連盟  
会 長 中 村 昌 洋



令和6年度  
小田急多摩線延伸を促進する議員連盟  
総 会

日 時 令和6年5月24日(金)

午後4時00分から

会 場 プロミティあつぎ大ホール

## 総 会 次 第

1 開 会

2 会長あいさつ

3 開催市 市長あいさつ

4 議長選出

5 議 案

議案第1号 令和5年度 活動報告

議案第2号 令和5年度 収支報告及び会計監査報告

議案第3号 役員の改選 (案)

議案第4号 令和6年度 活動計画 (案)

議案第5号 令和6年度 収支予算 (案)


議案第6号 決議 (案)

6 来賓あいさつ

7 祝電披露

8 閉 会

## 令和5年度 活動報告

月 日	活 動 内 容	備 考
5月9日	第1回役員会 ・令和5年度 総会について ・本年度の活動について	
5月26日	総 会 ・令和4年度 活動報告 ・令和4年度 収支報告及び会計監査報告 ・役員を選任 (案) ・令和5年度 活動計画 (案) ・令和5年度 収支予算 (案) ・決議 (案)	
11月2日	要望活動 (神奈川県)	
11月14日	要望活動 (国土交通省)	
11月21日	要望活動 (国土交通省、東京都)	
2月5日	要望活動 (小田急電鉄株)	
3月29日	研修会 ・小田急多摩線延伸を促進する議員連盟 設立の経緯について (講師: 元相模原市議会議員 佐藤賢司氏) ・小田急多摩線延伸の概要について (講師: 相模原市都市建設局まちづくり推進部交通政策課長)	※会場参加とオンライン参加の併用型 (対象者限定)  YouTube QRコード
3月29日	第2回役員会 ・令和5年度 活動報告 ・令和5年度 収支決算見込み ・令和6年度 総会について	

## 令和5年度 収支報告

## &lt; 収 入 &gt;

(単位：円)

科 目	予 算 額 (A)	収 入 済 額 (B)	増 減 額 (B-A)	摘 要
1 会 費	222,000	222,000	0	2,000円×111人
2 繰 越 金	370,707	370,707	0	
3 諸 収 入	293	4	△ 289	預金利子
計	593,000	592,711	△ 289	

## &lt; 支 出 &gt;

(単位：円)

科 目	予 算 額 (A)	支 出 済 額 (B)	残 額 (A-B)	摘 要
1 事業推進費	530,000	203,393	326,607	
(1)会議費	110,000	22,420	87,580	総会、役員会 経費 等
(2)活動費	420,000	180,973	239,027	要望活動、研修会 経費 等
2 事 務 費	50,000	35,620	14,380	郵便料、事務用品購入費 等
3 予 備 費	13,000	0	13,000	
計	593,000	239,013	353,987	

## &lt; 差 引 &gt;

(収入済額)                      (支出済額)                      (次年度繰越額)  
 592,711円    -    239,013円    =    353,698円

# 会計監査報告書

本議員連盟の令和5年度収支決算について、出納簿、証拠書類等を  
監査したところ、適正に執行されていると認めます。

令和 6 年 4 月 22 日

小田急多摩線延伸を促進する議員連盟

監 査 大 槻 和 弘

監 査 石 井 芳 隆



## 役員の変更(案)

役職	新役員		現役員	
	職名	氏名	職名	氏名
副会長	愛川町議会議長	井出一己	愛川町議会議員	渡辺基
理事	町田市議会議長	木目田英男	町田市議会議員	戸塚正人
理事	厚木市議会議員	望月真実	厚木市議会議員	井上敏夫

小田急多摩線延伸を促進する議員連盟 会則(抄)

(役員)

第5条

2 役員任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、その職務は後任者の就任のときまで行うものとする。また、役員任期において選任に変更があった場合は、その任期は前任者等の残任期間とする。

改選後の役員一覧（案）

役 職	職 名	氏 名
会 長	相模原市議会議員	中 村 昌 治
副会長	町田市議会議員	佐 藤 伸一郎
副会長	相模原市議会議員	大 沢 洋 子
副会長	厚木市議会議員	松 田 則 康
副会長	愛川町議会議長	井 出 一 己
副会長	清川村議会議員	城 所 英 樹
理 事	町田市議会議長	木目田 英 男
理 事	町田市議会議員	藤 田 学
理 事	町田市議会副議長	山 下 てつや
理 事	町田市議会議員	佐 藤 和 彦
理 事	相模原市議会議長	古 内 明
理 事	相模原市議会議員	森 繁 之
理 事	相模原市議会議員	岡 本 浩 三
理 事	相模原市議会議員	こさわ 隆 宏
理 事	厚木市議会議員	川 口 仁
理 事	厚木市議会議員	栗 山 香代子
理 事	厚木市議会議員	望 月 真 実
理 事	愛川町議会議員	阿 部 隆 之
会 計	相模原市議会議員	西 家 克 己
監 査	相模原市議会議員	大 槻 和 弘
監 査	厚木市議会議員	石 井 芳 隆
事務局長	相模原市議会議員	渡 部 俊 明
事務局	町田市議会議員	三遊亭 らん丈
事務局	厚木市議会議員	田 口 孝 男
事務局	愛川町議会議員	岸 上 敦 子
事務局	清川村議会議員	藤 田 義 友

## 令和6年度 活動計画 (案)

「小田急多摩線延伸を促進する議員連盟 会則」に基づき、次の活動を行う。

令和6年度		令和5年度
実施時期	活動内容	実施状況
5月9日(木)	第1回役員会	5月9日(火) 第1回役員会
5月24日(金)	総会 【プロミティあつぎ 大ホール】	5月26日(金) 総会 【町田市民ホール第4会議室】
5月～12月	要望活動 (国、都県、鉄道事業者)	11月2日(木) 神奈川県 11月14日(火)、21日(火) 国土交通省 11月21日(火) 東京都 2月5日(月) 小田急電鉄(株)
10～2月	研修会等	3月29日(金) 研修会 ・小田急多摩線延伸を促進する 議員連盟設立の経緯について (講師：元相模原市議会議員 佐藤 賢司 氏) ・小田急多摩線延伸の概要につ いて (講師：相模原市都市建設局まちづくり推進部交通政策課長)
3月下旬	第2回役員会	3月29日(金) 第2回役員会

## 小田急多摩線延伸を促進する議員連盟 会則 (抄)

(事業)

第3条 この会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 小田急多摩線延伸事業の促進運動に関する情報交換と連携
- (2) 国都県及び関係機関に対する積極的な要望活動
- (3) 広報活動その他目的達成に必要な事業

## 令和6年度 収支予算(案)

## &lt; 収入 &gt;

(単位:円)

科 目	本年度予算額 (A)	前年度予算額 (B)	増減額 (A-B)	摘 要
1 会 費	226,000	222,000	4,000	2,000円×113人
2 繰越金	353,698	370,707	△ 17,009	
3 諸収入	302	293	9	
計	580,000	593,000	△ 13,000	

## &lt; 支出 &gt;

(単位:円)

科 目	本年度予算額 (A)	前年度予算額 (B)	増減額 (A-B)	摘 要
1 事業推進費	520,000	530,000	△ 10,000	
(1)会議費	130,000	110,000	20,000	総会、役員会 経費 等
(2)活動費	390,000	420,000	△ 30,000	要望活動、研修会 経費 等
2 事務費	50,000	50,000	0	事務用品購入費 等
3 予備費	10,000	13,000	△ 3,000	
計	580,000	593,000	△ 13,000	

## 決 議 (案)

小田急多摩線の延伸は、広域交通ネットワークの充実に資することはもとより、首都圏南西部における広域交流拠点の形成のため極めて重要な役割を担うものであり、小田急線唐木田駅からJ R横浜線相模原駅、J R相模線上溝駅、更には相模原市田名地区を經由し、愛川・厚木方面への延伸が期待されている。

交通政策審議会答申第198号においては、本議員連盟の設立当初からの積極的な活動が実を結び、唐木田駅から上溝駅までの延伸について、都心部とのアクセス利便性の向上が認められ、地域の成長に応じた鉄道ネットワークの充実に資する意義のあるプロジェクトに選定されており、実現に向けた大きな一歩を踏み出すことができたと認識している。

愛川・厚木方面への延伸について、上溝駅までの整備の進捗を踏まえ、検討することが適当とされていることから、まずは上溝駅までの整備を着実に実現させることが重要である。

また、延伸の意義と同時に収支採算性等の課題が示されたことから、新駅が想定される町田市小山田周辺及び相模総合補給廠一部返還地などの沿線において、需要の創出に繋がる開発を積極的に推進していく必要がある。

延伸の実現に向け、町田市、相模原市が中心となり、関係者とともに検討の深度化が進められていることから、本議員連盟としても延伸の実現に向け、最大限の支援を行うとともに、今後も引き続き、粘り強く関係機関に積極的に働きかけるなど、会員の総意をもって一丸となり、より一層強力な活動を展開することを決意するものである。

以上、決議する。

令和6年5月24日

小田急多摩線延伸を促進する議員連盟

## 小田急多摩線延伸の早期実現に関する要望書 (案)

平素から、公共交通網の整備や地域の発展につきましては、格別の御高配を賜り、心から感謝申し上げます。

小田急多摩線の延伸は、広域交通ネットワークの充実に資することはもとより、首都圏南西部における広域交流拠点の形成のため極めて重要な役割を担うものであり、小田急線唐木田駅からJR横浜線相模原駅、JR相模線上溝駅、更には相模原市田名地区を經由し、愛川・厚木方面への延伸が期待されております。

交通政策審議会答申第198号においては、本議員連盟の設立当初からの積極的な活動が実を結び、唐木田駅から上溝駅までの延伸について、都心部とのアクセス利便性の向上が認められ、地域の成長に応じた鉄道ネットワークの充実に資する意義のあるプロジェクトに選定されており、実現に向けた大きな一歩を踏み出すことができたと認識しております。また、愛川・厚木方面への延伸については、上溝駅までの整備の進捗を踏まえ検討することが適当とされていることから、まずは上溝駅までの整備を着実に実現させることが重要であります。

延伸の意義と同時に示された収支採算性等の課題を解決するため、町田市、相模原市が中心となり、【要望先】をはじめとする関係者の皆様とともに検討の深度化が進められておりますが、本議員連盟としても、新駅が想定される町田市小山田周辺及び相模総合補給廠一部返還地などの延伸線沿線において、需要の創出に繋がる開発を推進するなど、会員の総意をもって一丸となり、より一層強力な取組を進めて参る所存でございます。

つきましては、地域住民の切実なる願いを叶えるべく、唐木田駅から上溝駅、そして愛川・厚木方面への延伸の実現に向け、特段の御配慮・御支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和6年 月 日

小田急多摩線延伸を促進する議員連盟  
会長 中村 昌治



## 小田急多摩線延伸の早期実現に関する要望書(案)

平素から、公共交通網の整備や地域の発展につきましては、格別の御高配を賜り、心から感謝申し上げます。

小田急多摩線の延伸は、広域交通ネットワークの充実に資することはもとより、首都圏南西部における広域交流拠点の形成のため極めて重要な役割を担うものであり、小田急線唐木田駅からJR横浜線相模原駅、JR相模線上溝駅、更には相模原市田名地区を經由し、愛川・厚木方面への延伸が期待されております。

交通政策審議会答申第198号においては、本議員連盟の設立当初からの積極的な活動が実を結び、唐木田駅から上溝駅までの延伸について、都心部とのアクセス利便性の向上が認められ、地域の成長に応じた鉄道ネットワークの充実に資する意義のあるプロジェクトに選定されており、実現に向けた大きな一歩を踏み出すことができたと認識しております。また、愛川・厚木方面への延伸については、上溝駅までの整備の進捗を踏まえ検討することが適当とされていることから、まずは上溝駅までの整備を着実に実現させることが重要であります。

延伸の意義と同時に示された収支採算性等の課題を解決するため、町田市、相模原市が中心となり、関東運輸局をはじめとする関係者の皆様とともに検討の深度化が進められておりますが、本議員連盟としても、新駅が想定される町田市小山田周辺及び相模総合補給廠一部返還地などの延伸線沿線において、需要の創出に繋がる開発を推進するなど、会員の総意をもって一丸となり、より一層強力な取組を進めて参る所存でございます。

つきましては、地域住民の切実なる願いを叶えるべく、唐木田駅から上溝駅、そして愛川・厚木方面への延伸の実現に向け、都市鉄道等利便増進法の事業スキームにおける黒字転換年数の緩和や補助財源の確保などの支援を講じていただきますようお願い申し上げます。

令和6年 月 日

小田急多摩線延伸を促進する議員連盟  
会長 中村 昌治

1 会 則

2 顧問・参与名簿

3 会 員 名 簿

## 小田急多摩線延伸を促進する議員連盟 会則

### (名 称)

第1条 この会は、「小田急多摩線延伸を促進する議員連盟」という。

### (目 的)

第2条 この会は、関係市町村の議員の連携により、小田急多摩線の延伸を促進し、もって近隣市町村の発展と住民福祉の向上に寄与することを目的とする。

### (事 業)

第3条 この会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 小田急多摩線延伸事業の促進運動に関する情報交換と連携
- (2) 国都県及び関係機関に対する積極的な要望活動
- (3) 広報活動その他目的達成に必要な事業

### (組 織)

第4条 この会は、第2条の目的に賛同する関係市町村の議会議員をもつて構成する。

### (役 員)

第5条 この会に次の役員を置く。

- (1) 会 長 1名
- (2) 副会長 5名
- (3) 理 事 若干名
- (4) 会 計 1名
- (5) 監 査 2名
- (6) 事務局長 1名
- (7) 事務局 4名

2 役員任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、その職務は後任者の就任のときまで行うものとする。また、役員任期において選任に変更があった場合は、その任期は前任者等の残任期間とする。

3 会長は、会務を総括する。

4 副会長は、会長を補佐し、会長が欠けたとき、又は会長に事故があるときは、その職務を代行する。

5 監査は、この会の会計を監査する。

6 事務局長は、会務を掌理する。

7 事務局は、事務局長を補佐する。

8 会長は、必要に応じて、会長代行を置くことができる。  
(顧問、参与及び相談役)

第6条 この会に顧問、参与及び相談役を置くことができる。  
(事務局)

第7条 この会に事務局を置く。

2 事務局は、会長の市町村に置く。

3 事務局は、第3条に規定する事業の企画、立案等に関する事務を処理する。

(経費)

第8条 この会の経費は、会費その他の収入をもって充てる。

2 会費は年額 2,000 円とする。ただし、会長が必要と認める際は、増額することができる。

3 この会の会計年度は、毎年 4 月 1 日に始まり翌年 3 月 31 日に終る。  
但し、平成 21 年度においては、平成 21 年 11 月 4 日より翌年 3 月 31 日までとする。

(補則)

第9条 この会則に定めるもののほか、必要な事項は別途協議して定める。

(附則)

この会則は、平成 21 年 11 月 4 日から施行する。

(附則)

この会則は、平成 22 年 5 月 27 日から施行する。

(附則)

この会則は、平成 24 年 5 月 23 日から施行する。

(附則)

この会則は、平成 26 年 5 月 15 日から施行する。

(附則)

この会則は、平成 28 年 5 月 27 日から施行する。

(附則)

この会則は、令和 4 年 5 月 26 日から施行する。

小田急多摩線延伸を促進する議員連盟 顧問・参与名簿

役職	職名	氏名	会派
顧問	衆議院議員	小倉 將信	自由民主党・無所属の会
顧問	衆議院議員	あかま 二郎	自由民主党・無所属の会
顧問	衆議院議員	後藤 祐一	立憲民主党・無所属
顧問	衆議院議員	伊藤 俊輔	立憲民主党・無所属
顧問	衆議院議員	甘利 明	自由民主党・無所属の会
顧問	衆議院議員	中山 展宏	自由民主党・無所属の会
顧問	衆議院議員	義家 弘介	自由民主党・無所属の会
顧問	参議院議員	朝日 健太郎	自由民主党
顧問	参議院議員	生稲 晃子	自由民主党
顧問	参議院議員	牧山 ひろえ	立憲民主・社民
顧問	参議院議員	松沢 成文	日本維新の会・教育無償化を実現する会
顧問	参議院議員	浅尾 慶一郎	自由民主党
顧問	参議院議員	三原 じゅん子	自由民主党
顧問	参議院議員	佐々木 さやか	公明党
顧問	参議院議員	三浦 信祐	公明党
顧問	参議院議員	水野 素子	立憲民主・社民
顧問	参議院議員	竹内 真二	公明党
参与	東京都議会議員	こいそ 明	東京都議会自由民主党
参与	東京都議会議員	小磯 善彦	都議会公明党
参与	東京都議会議員	石川 良一	都民ファーストの会 東京都議団
参与	東京都議会議員	藤井 あきら	都民ファーストの会 東京都議団
参与	東京都議会議員	星 大輔	東京都議会自由民主党
参与	神奈川県議会議員	佐々木 正行	公明党神奈川県議会議員団
参与	神奈川県議会議員	てらさき 雄介	立憲民主党・かながわクラブ神奈川県議会議員団
参与	神奈川県議会議員	河本文 雄	自由民主党神奈川県議会議員団
参与	神奈川県議会議員	細谷 政幸	自由民主党神奈川県議会議員団
参与	神奈川県議会議員	京島 けいこ	かながわ未来神奈川県議会議員団
参与	神奈川県議会議員	山口 美津夫	自由民主党神奈川県議会議員団
参与	神奈川県議会議員	小田 貴久	かながわ未来神奈川県議会議員団
参与	神奈川県議会議員	阿部 将太郎	日本維新の会神奈川県議会議員団
参与	神奈川県議会議員	さとう 知一	日本維新の会神奈川県議会議員団
参与	神奈川県議会議員	佐藤 けいすけ	かながわ未来神奈川県議会議員団
参与	神奈川県議会議員	難波 達哉	自由民主党神奈川県議会議員団

小田急多摩線延伸を促進する議員連盟 会員名簿

職名	氏名	会派
町田市議会議長	木目田 英 男	選ばれる町田をつくる会
町田市議会副議長	山 下 てつや	公明党
町田市議会議員	吉 田 つとむ	無所属
町田市議会議員	佐 藤 伸一郎	自由民主党
町田市議会議員	藤 田 学	自由民主党
町田市議会議員	熊 沢 あやり	諸派
町田市議会議員	若 林 章 喜	選ばれる町田をつくる会
町田市議会議員	お く 栄 一	公明党
町田市議会議員	三遊亭 らん丈	自由民主党
町田市議会議員	いわせ 和 子	選ばれる町田をつくる会
町田市議会議員	戸 塚 正 人	まちだ市民クラブ
町田市議会議員	松 岡 みゆき	無所属
町田市議会議員	佐 藤 和 彦	まちだ市民クラブ
町田市議会議員	白 川 哲 也	選ばれる町田をつくる会
町田市議会議員	森 本 せいや	まちだ市民クラブ
町田市議会議員	石 川 好 忠	自由民主党
町田市議会議員	松 葉 ひろみ	公明党
町田市議会議員	おぜき 重太郎	諸派
町田市議会議員	小野寺 まなぶ	公明党
町田市議会議員	秋 田 しづか	諸派
町田市議会議員	加 藤 真 彦	自由民主党
町田市議会議員	中 川 幸太郎	諸派
相模原市議会議長	古 内 明	自由民主党相模原市議団
相模原市議会副議長	大 崎 秀 治	公明党相模原市議団
相模原市議会議員	加 藤 明 徳	公明党相模原市議団
相模原市議会議員	須 田 毅	自由民主党相模原市議団
相模原市議会議員	大 沢 洋 子	立憲民主党
相模原市議会議員	中 村 昌 治	自由民主党相模原市議団
相模原市議会議員	阿 部 善 博	自由民主党相模原市議団
相模原市議会議員	栗 原 大	立憲民主党
相模原市議会議員	寺 田 弘 子	自由民主党相模原市議団
相模原市議会議員	森 繁 之	民主みらい・無所属・地域政党さがみはら
相模原市議会議員	桜 井 はるな	立憲民主党
相模原市議会議員	西 家 克 己	公明党相模原市議団

職名	氏名	会派
相模原市議会議員	関根 雅吾郎	民主みらい・無所属・地域政党さがみはら
相模原市議会議員	白井 貴彦	立憲民主党
相模原市議会議員	鈴木 秀成	民主みらい・無所属・地域政党さがみはら
相模原市議会議員	大槻 和弘	自由民主党相模原市議団
相模原市議会議員	後田 博美	公明党相模原市議団
相模原市議会議員	渡部 俊明	自由民主党相模原市議団
相模原市議会議員	石川 達	民主みらい・無所属・地域政党さがみはら
相模原市議会議員	南波 秀樹	公明党相模原市議団
相模原市議会議員	羽生田 学	日本共産党相模原市議団
相模原市議会議員	鈴木 晃地	日本維新の会相模原市議団
相模原市議会議員	佐藤 尚史	自由民主党相模原市議団
相模原市議会議員	岡本 浩三	公明党相模原市議団
相模原市議会議員	秋本 仁	自由民主党相模原市議団
相模原市議会議員	大八木 聡	自由民主党相模原市議団
相模原市議会議員	中村 忠辰	公明党相模原市議団
相模原市議会議員	折笠 正治	自由民主党相模原市議団
相模原市議会議員	三須 城太郎	民主みらい・無所属・地域政党さがみはら
相模原市議会議員	榎本 揚助	民主みらい・無所属・地域政党さがみはら
相模原市議会議員	今宮 ゆうき	日本共産党相模原市議団
相模原市議会議員	仁科 なつ美	立憲民主党
相模原市議会議員	松浦 千鶴子	民主みらい・無所属・地域政党さがみはら
相模原市議会議員	保々 富美子	公明党相模原市議団
相模原市議会議員	萩生田 康治	自由民主党相模原市議団
相模原市議会議員	山口 恒	民主みらい・無所属・地域政党さがみはら
相模原市議会議員	小林 たかみち	無所属
相模原市議会議員	岩井 大	日本維新の会相模原市議団
相模原市議会議員	こさわ 隆宏	日本維新の会相模原市議団
相模原市議会議員	務川 慧	自由民主党相模原市議団
相模原市議会議員	谷川 ヒロシ	民主みらい・無所属・地域政党さがみはら
相模原市議会議員	西田 悠人	自由民主党相模原市議団
厚木市議会議長	遠藤 浩一	公明党
厚木市議会副議長	高橋 豊	ネクストあつぎ
厚木市議会議員	松田 則康	あつぎみらい
厚木市議会議員	石井 芳隆	きずな
厚木市議会議員	寺岡 まゆみ	公明党

職名	氏名	会派
厚木市議会議員	川口 仁	公明党
厚木市議会議員	神子 雅人	ネクストあつぎ
厚木市議会議員	栗山 香代子	無会派
厚木市議会議員	井上 武	きずな
厚木市議会議員	名切 文梨	あつぎの会
厚木市議会議員	松本 樹影	あつぎみらい
厚木市議会議員	渡辺 貞雄	あつぎみらい
厚木市議会議員	瀧口 慎太郎	ネクストあつぎ
厚木市議会議員	田口 孝男	ネクストあつぎ
厚木市議会議員	山崎 由枝	公明党
厚木市議会議員	高橋 知己	新政あつぎ
厚木市議会議員	望月 真実	新政あつぎ
厚木市議会議員	高村 真和	新政あつぎ
厚木市議会議員	奈良 直史	ネクストあつぎ
厚木市議会議員	高田 昌慶	あつぎの会
厚木市議会議員	山口 保子	ネクストあつぎ
厚木市議会議員	堀江 克己	ネクストあつぎ
厚木市議会議員	小嶋 正博	あつぎ一新
厚木市議会議員	白川 美作江	公明党
厚木市議会議員	岩崎 一弥	あつぎ一新
厚木市議会議員	高橋 伸也	あつぎの会
厚木市議会議員	津森 英里花	無会派
愛川町議会議長	井出 一己	公明党
愛川町議会副議長	山中 正樹	愛川の新時代
愛川町議会議員	井上 博明	日本共産党愛川町議員団
愛川町議会議員	小島 総一郎	令和あいかわ
愛川町議会議員	小林 敬子	日本共産党愛川町議員団
愛川町議会議員	渡辺 基	愛川の新時代
愛川町議会議員	佐藤 りえ	公明党
愛川町議会議員	鈴木 信一	日本共産党愛川町議員団
愛川町議会議員	岸上 敦子	公明党
愛川町議会議員	阿部 隆之	令和あいかわ
愛川町議会議員	茅 孝之	令和あいかわ
愛川町議会議員	花上 功	愛川の新時代
愛川町議会議員	熊坂 健太郎	愛川の新時代

職名	氏名	会派
愛川町議会議員	茅 大 夢	愛川の新時代
清川村議会議長	細 野 洋 一	無所属
清川村議会副議長	山 本 雅 彦	無所属
清川村議会議員	藤 田 義 友	共産党
清川村議会議員	笹 原 和 織	無所属
清川村議会議員	城 所 英 樹	無所属
清川村議会議員	細 野 賢 一	無所属
清川村議会議員	落 合 美 和	無所属
清川村議会議員	小 林 大 介	無所属



令和6年度  
小田急多摩線延伸を促進する議員連盟  
総 会

日 時 令和6年5月24日 (金)  
午後4時00分から  
会 場 プロミティあつき 大ホール

## 総 会 次 第

1 開 会

2 会長あいさつ

3 議長選出

4 議 案

議案第1号 令和5年度 活動報告

議案第2号 令和5年度 収支報告及び会計監査報告

議案第3号 役員の改選（案）

議案第4号 令和6年度 活動計画（案）


議案第5号 令和6年度 収支予算（案）

議案第6号 決議（案）

5 来賓あいさつ及び紹介

6 閉 会

## 令和5年度 活動報告

月 日	活 動 内 容	備 考
5月9日	第1回役員会 ・令和5年度 総会について ・本年度の活動について	
5月26日	総 会 ・令和4年度 活動報告 ・令和4年度 収支報告及び会計監査報告 ・役員を選任 (案) ・令和5年度 活動計画 (案) ・令和5年度 収支予算 (案) ・決議 (案)	
11月2日	要望活動 (神奈川県)	
11月14日	要望活動 (国土交通省)	
11月21日	要望活動 (国土交通省、東京都)	
2月5日	要望活動 (小田急電鉄株)	
3月29日	研修会 ・小田急多摩線延伸を促進する議員連盟 設立の経緯について (講師：元相模原市議会議員 佐藤賢司氏) ・小田急多摩線延伸の概要について (講師：相模原市都市建設局まちづくり推進部交通政策課長)	※会場参加とオンライン参加の併用型 (対象者限定)  YouTube QR コード
3月29日	第2回役員会 ・令和5年度 活動報告 ・令和5年度 収支決算見込み ・令和6年度 総会について	

## 令和5年度 収支報告

## &lt; 収入 &gt;

(単位:円)

科 目	予 算 額 (A)	収 入 済 額 (B)	増 減 額 (B-A)	摘 要
1 会 費	222,000	222,000	0	2,000円×111人
2 繰 越 金	370,707	370,707	0	
3 諸 収 入	293	4	△ 289	預金利子
計	593,000	592,711	△ 289	

## &lt; 支出 &gt;

(単位:円)

科 目	予 算 額 (A)	支 出 済 額 (B)	残 額 (A-B)	摘 要
1 事業推進費	513,000	203,393	309,607	
(1)会議費	110,000	22,420	87,580	総会、役員会 経費 等
(2)活動費	403,000	180,973	222,027	要望活動、研修会 経費 等
2 事務費	40,000	35,620	4,380	郵便料、事務用品購入費 等
3 予備費	8,000	0	8,000	
計	561,000	239,013	321,987	

## &lt; 差引 &gt;

(収入済額)            (支出済額)            (次年度繰越額)  
 592,711円    -    239,013円    =    353,698円

# 会計監査報告書

本議員連盟の令和5年度収支決算について、出納簿、証拠書類等を  
監査したところ、適正に執行されていると認めます。

令和 6 年 4 月 22 日

小田急多摩線延伸を促進する議員連盟

監 査 大 槻 和 弘

監 査 石 井 芳 隆



## 役員改選(案)

役職	新役員		現役員	
	職名	氏名	職名	氏名
副会長	愛川町議会議長	井出一己	愛川町議会議員	渡辺基
理事	町田市議会議長	木目田英男	町田市議会議員	戸塚正人
理事	厚木市議会議員	望月真実	厚木市議会議員	井上敏夫

小田急多摩線延伸を促進する議員連盟 会則(抄)

(役員)

第5条

2 役員任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、その職務は後任者の就任のときまで行うものとする。また、役員任期において選任に変更があった場合は、その任期は前任者等の残任期間とする。

改選後の役員一覧（案）

役 職	職 名	氏 名
会 長	相模原市議会議員	中 村 昌 治
副会長	町田市議会議員	佐 藤 伸一郎
副会長	相模原市議会議員	大 沢 洋 子
副会長	厚木市議会議員	松 田 則 康
副会長	愛川町議会議長	井 出 一 己
副会長	清川村議会議員	城 所 英 樹
理 事	町田市議会議長	木目田 英 男
理 事	町田市議会議員	藤 田 学
理 事	町田市議会副議長	山 下 てつや
理 事	町田市議会議員	佐 藤 和 彦
理 事	相模原市議会議長	古 内 明
理 事	相模原市議会議員	森 繁 之
理 事	相模原市議会議員	岡 本 浩 三
理 事	相模原市議会議員	こさわ 隆 宏
理 事	厚木市議会議員	川 口 仁
理 事	厚木市議会議員	栗 山 香代子
理 事	厚木市議会議員	望 月 真 実
理 事	愛川町議会議員	阿 部 隆 之
会 計	相模原市議会議員	西 家 克 己
監 査	相模原市議会議員	大 槻 和 弘
監 査	厚木市議会議員	石 井 芳 隆
事務局長	相模原市議会議員	渡 部 俊 明
事務局	町田市議会議員	三遊亭 らん丈
事務局	厚木市議会議員	田 口 孝 男
事務局	愛川町議会議員	岸 上 敦 子
事務局	清川村議会議員	藤 田 義 友

## 令和6年度 活動計画 (案)

「小田急多摩線延伸を促進する議員連盟 会則」に基づき、次の活動を行う。

令和6年度		令和5年度
実施時期	活動内容	実施状況
5月9日(木)	第1回役員会	5月9日(火) 第1回役員会
5月24日(金)	総会 【プロミティあつぎ 大ホール】	5月26日(金) 総会 【町田市民ホール第4会議室】
5月～12月	要望活動 (国、都県、鉄道事業者)	11月2日(木) 神奈川県 11月14日(火)、21日(火) 国土交通省 11月21日(火) 東京都 2月5日(月) 小田急電鉄株
10～2月	研修会等	3月29日(金) 研修会 ・小田急多摩線延伸を促進する 議員連盟設立の経緯について (講師：元相模原市議会議員 佐藤 賢司 氏) ・小田急多摩線延伸の概要につ いて (講師：相模原市都市建設局まちづくり推進部交通政策課長)
3月下旬	第2回役員会	3月29日(金) 第2回役員会

## 小田急多摩線延伸を促進する議員連盟 会則 (抄)

## (事業)

第3条 この会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 小田急多摩線延伸事業の促進運動に関する情報交換と連携
- (2) 国都県及び関係機関に対する積極的な要望活動
- (3) 広報活動その他目的達成に必要な事業

## 令和6年度 収支予算 (案)

## &lt; 収 入 &gt;

(単位:円)

科 目	本年度予算額 (A)	前年度予算額 (B)	増 減 額 (A-B)	摘 要
1 会 費	226,000	222,000	4,000	2,000円×113人
2 繰 越 金	353,698	370,707	△ 17,009	
3 諸 収 入	302	293	9	
計	580,000	593,000	△ 13,000	

## &lt; 支 出 &gt;

(単位:円)

科 目	本年度予算額 (A)	前年度予算額 (B)	増 減 額 (A-B)	摘 要
1 事業推進費	520,000	530,000	△ 10,000	
(1) 会議費	130,000	110,000	20,000	総会、役員会 経費 等
(2) 活動費	390,000	420,000	△ 30,000	要望活動、研修会 経費 等
2 事務費	50,000	50,000	0	事務用品購入費 等
3 予備費	10,000	13,000	△ 3,000	
計	580,000	593,000	△ 13,000	

## 決議(案)

小田急多摩線の延伸は、広域交通ネットワークの充実に資することはもとより、首都圏南西部における広域交流拠点の形成のため極めて重要な役割を担うものであり、小田急線唐木田駅からJR横浜線相模原駅、JR相模線上溝駅、更には相模原市田名地区を經由し、愛川・厚木方面への延伸が期待されている。

交通政策審議会答申第198号においては、本議員連盟の設立当初からの積極的な活動が実を結び、唐木田駅から上溝駅までの延伸について、都心部とのアクセス利便性の向上が認められ、地域の成長に応じた鉄道ネットワークの充実に資する意義のあるプロジェクトに選定されており、実現に向けた大きな一歩を踏み出すことができたと認識している。

愛川・厚木方面への延伸について、上溝駅までの整備の進捗を踏まえ、検討することが適当とされていることから、まずは上溝駅までの整備を着実に実現させることが重要である。

また、延伸の意義と同時に収支採算性等の課題が示されたことから、新駅が想定される町田市小山田周辺及び相模総合補給廠一部返還地などの沿線において、需要の創出に繋がる開発を積極的に推進していく必要がある。

延伸の実現に向け、町田市、相模原市が中心となり、関係者とともに検討の深度化が進められていることから、本議員連盟としても延伸の実現に向け、最大限の支援を行うとともに、今後も引き続き、粘り強く関係機関に積極的に働きかけるなど、会員の総意をもって一丸となり、より一層強力な活動を展開することを決意するものである。

以上、決議する。

令和6年5月24日

小田急多摩線延伸を促進する議員連盟

## 小田急多摩線延伸の早期実現に関する要望書 (案)

平素から、公共交通網の整備や地域の発展につきましては、格別の御高配を賜り、心から感謝申し上げます。

小田急多摩線の延伸は、広域交通ネットワークの充実に資することはもとより、首都圏南西部における広域交流拠点の形成のため極めて重要な役割を担うものであり、小田急線唐木田駅からJR横浜線相模原駅、JR相模線上溝駅、更には相模原市田名地区を經由し、愛川・厚木方面への延伸が期待されております。

交通政策審議会答申第198号においては、本議員連盟の設立当初からの積極的な活動が実を結び、唐木田駅から上溝駅までの延伸について、都心部とのアクセス利便性の向上が認められ、地域の成長に応じた鉄道ネットワークの充実に資する意義のあるプロジェクトに選定されており、実現に向けた大きな一歩を踏み出すことができたと認識しております。また、愛川・厚木方面への延伸については、上溝駅までの整備の進捗を踏まえ検討することが適当とされていることから、まずは上溝駅までの整備を着実に実現させることが重要であります。

延伸の意義と同時に示された収支採算性等の課題を解決するため、町田市、相模原市が中心となり、【要望先】をはじめとする関係者の皆様とともに検討の深度化が進められておりますが、本議員連盟としても、新駅が想定される町田市小山田周辺及び相模総合補給廠一部返還地などの延伸線沿線において、需要の創出に繋がる開発を推進するなど、会員の総意をもって一丸となり、より一層強力な取組を進めて参る所存でございます。

つきましては、地域住民の切実なる願いを叶えるべく、唐木田駅から上溝駅、そして愛川・厚木方面への延伸の実現に向け、特段の御配慮・御支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和6年 月 日

小田急多摩線延伸を促進する議員連盟  
会長 中村 昌治

## 小田急多摩線延伸の早期実現に関する要望書(案)

平素から、公共交通網の整備や地域の発展につきましては、格別の御高配を賜り、心から感謝申し上げます。

小田急多摩線の延伸は、広域交通ネットワークの充実に資することはもとより、首都圏南西部における広域交流拠点の形成のため極めて重要な役割を担うものであり、小田急線唐木田駅からJR横浜線相模原駅、JR相模線上溝駅、更には相模原市田名地区を經由し、愛川・厚木方面への延伸が期待されております。

交通政策審議会答申第198号においては、本議員連盟の設立当初からの積極的な活動が実を結び、唐木田駅から上溝駅までの延伸について、都心部とのアクセス利便性の向上が認められ、地域の成長に応じた鉄道ネットワークの充実に資する意義のあるプロジェクトに選定されており、実現に向けた大きな一歩を踏み出すことができたことを認識しております。また、愛川・厚木方面への延伸については、上溝駅までの整備の進捗を踏まえ検討することが適当とされていることから、まずは上溝駅までの整備を着実に実現させることが重要であります。

延伸の意義と同時に示された収支採算性等の課題を解決するため、町田市、相模原市が中心となり、関係者とともに検討の深度化が進められておりますが、本議員連盟としても、新駅が想定される町田市小山田周辺及び相模総合補給廠一部返還地などの延伸線沿線において、需要の創出に繋がる開発を推進するなど、会員の総意をもって一丸となり、より一層強力な取組を進めて参る所存でございます。

つきましては、地域住民の切実なる願いを叶えるべく、唐木田駅から上溝駅、そして愛川・厚木方面への延伸の実現に向け、都市鉄道等利便増進法の事業スキームにおける黒字転換年数の緩和や補助財源の確保などの支援を講じていただきますようお願い申し上げます。

令和6年 月 日

小田急多摩線延伸を促進する議員連盟  
会長 中村 昌治

## 小田急多摩線延伸の早期実現に関する要望書(案)

平素から、公共交通網の整備や地域の発展につきましては、格別の御高配を賜り、心から感謝申し上げます。

小田急多摩線の延伸は、広域交通ネットワークの充実に資することはもとより、首都圏南西部における広域交流拠点の形成のため極めて重要な役割を担うものであり、小田急線唐木田駅からJR横浜線相模原駅、JR相模線上溝駅、更には相模原市田名地区を經由し、愛川・厚木方面への延伸が期待されております。

交通政策審議会答申第198号においては、本議員連盟の設立当初からの積極的な活動が実を結び、唐木田駅から上溝駅までの延伸について、都心部とのアクセス利便性の向上が認められ、地域の成長に応じた鉄道ネットワークの充実に資する意義のあるプロジェクトに選定されており、実現に向けた大きな一歩を踏み出すことができたことと認識しております。また、愛川・厚木方面への延伸については、上溝駅までの整備の進捗を踏まえ検討することが適当とされていることから、まずは上溝駅までの整備を着実に実現させることが重要であります。

延伸の意義と同時に示された収支採算性等の課題を解決するため、町田市、相模原市が中心となり、関東運輸局をはじめとする関係者の皆様とともに検討の深度化が進められておりますが、本議員連盟としても、新駅が想定される町田市小山田周辺及び相模総合補給廠一部返還地などの延伸線沿線において、需要の創出に繋がる開発を推進するなど、会員の総意をもって一丸となり、より一層強力な取組を進めて参る所存でございます。

つきましては、地域住民の切実なる願いを叶えるべく、唐木田駅から上溝駅、そして愛川・厚木方面への延伸の実現に向け、都市鉄道等利便増進法の事業スキームにおける黒字転換年数の緩和や補助財源の確保などの支援を講じていただきますようお願い申し上げます。

令和6年 月 日

小田急多摩線延伸を促進する議員連盟  
会長 中村 昌治

領 収 書 等 貼 付 用 紙

研修・研究・会議費	頁小計	2,000 円	備考	
<p>6401</p>				

公明党 領 収 書  
 松葉ひろみ 様

¥ 2, 000 --

但し、令和6年度小田急多摩線延伸を促進する議員連盟会費として

令和6年5月 24日 上記の金額正に領収いたしました

住 所 神奈川県相模原市中央区中央2丁目11番15号  
 氏 名 小田急多摩線延伸を促進する議員連盟  
 会 長 中 村 昌 浩




令和6年度  
小田急多摩線延伸を促進する議員連盟  
総 会

日 時 令和6年5月24日 (金)  
午後4時00分から  
会 場 プロミティあつぎ 大ホール

## 総 会 次 第

- 1 開 会
- 2 会長あいさつ
- 3 開催市 市長あいさつ
- 4 議長選出
- 5 議 案
  - 議案第1号 令和5年度 活動報告
  - 議案第2号 令和5年度 収支報告及び会計監査報告
  - 議案第3号 役員の改選（案）
  - 議案第4号 令和6年度 活動計画（案）
  - 議案第5号 令和6年度 収支予算（案）
  - 議案第6号 決議（案）
- 6 来賓あいさつ
- 7 祝電披露
- 8 閉 会

## 令和5年度 活動報告

月 日	活 動 内 容	備 考
5月9日	第1回役員会 ・令和5年度 総会について ・本年度の活動について	
5月26日	総 会 ・令和4年度 活動報告 ・令和4年度 収支報告及び会計監査報告 ・役員を選任(案) ・令和5年度 活動計画(案) ・令和5年度 収支予算(案) ・決議(案)	
11月2日	要望活動(神奈川県)	
11月14日	要望活動(国土交通省)	
11月21日	要望活動(国土交通省、東京都)	
2月5日	要望活動(小田急電鉄株)	
3月29日	研修会 ・小田急多摩線延伸を促進する議員連盟 設立の経緯について (講師:元相模原市議会議員 佐藤賢司氏) ・小田急多摩線延伸の概要について (講師:相模原市都市建設局まちづくり推進部交通政策課長)	※会場参加とオンライン参加の併用型 (対象者限定)  YouTube QR コード
3月29日	第2回役員会 ・令和5年度 活動報告 ・令和5年度 収支決算見込み ・令和6年度 総会について	

## 令和5年度 収支報告

## &lt; 収入 &gt;

(単位:円)

科 目	予 算 額 (A)	収 入 済 額 (B)	増 減 額 (B-A)	摘 要
1 会 費	222,000	222,000	0	2,000円×111人
2 繰 越 金	370,707	370,707	0	
3 諸 収 入	293	4	△ 289	預金利子
計	593,000	592,711	△ 289	

## &lt; 支出 &gt;

(単位:円)

科 目	予 算 額 (A)	支 出 済 額 (B)	残 額 (A-B)	摘 要
1 事業推進費	530,000	203,393	326,607	
(1)会議費	110,000	22,420	87,580	総会、役員会 経費 等
(2)活動費	420,000	180,973	239,027	要望活動、研修会 経費 等
2 事 務 費	50,000	35,620	14,380	郵便料、事務用品購入費 等
3 予 備 費	13,000	0	13,000	
計	593,000	239,013	353,987	

## &lt; 差 引 &gt;

(収入済額)                      (支出済額)                      (次年度繰越額)  
 592,711円      - 239,013円      = 353,698円

# 会計監査報告書

本議員連盟の令和5年度収支決算について、出納簿、証拠書類等を  
監査したところ、適正に執行されていると認めます。

令和 6 年 4 月 22 日

小田急多摩線延伸を促進する議員連盟

監 査

大 槻 和 弘



監 査

石 井 芳 隆



## 役員改選（案）

役職	新役員		現役員	
	職名	氏名	職名	氏名
副会長	愛川町議会議長	井出一己	愛川町議会議員	渡辺基
理事	町田市議会議長	木目田英男	町田市議会議員	戸塚正人
理事	厚木市議会議員	望月真実	厚木市議会議員	井上敏夫

小田急多摩線延伸を促進する議員連盟 会則（抄）

（役員）

第5条

2 役員任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、その職務は後任者の就任のときまで行うものとする。また、役員任期において選任に変更があった場合は、その任期は前任者等の残任期間とする。

改選後の役員一覧（案）

役 職	職 名	氏 名
会 長	相模原市議会議員	中 村 昌 治
副会長	町田市議会議員	佐 藤 伸一郎
副会長	相模原市議会議員	大 沢 洋 子
副会長	厚木市議会議員	松 田 則 康
副会長	愛川町議会議長	井 出 一 己
副会長	清川村議会議員	城 所 英 樹
理 事	町田市議会議長	木目田 英 男
理 事	町田市議会議員	藤 田 学
理 事	町田市議会副議長	山 下 てつや
理 事	町田市議会議員	佐 藤 和 彦
理 事	相模原市議会議長	古 内 明
理 事	相模原市議会議員	森 繁 之
理 事	相模原市議会議員	岡 本 浩 三
理 事	相模原市議会議員	こさわ 隆 宏
理 事	厚木市議会議員	川 口 仁
理 事	厚木市議会議員	栗 山 香代子
理 事	厚木市議会議員	望 月 真 実
理 事	愛川町議会議員	阿 部 隆 之
会 計	相模原市議会議員	西 家 克 己
監 査	相模原市議会議員	大 槻 和 弘
監 査	厚木市議会議員	石 井 芳 隆
事務局長	相模原市議会議員	渡 部 俊 明
事務局	町田市議会議員	三遊亭 らん丈
事務局	厚木市議会議員	田 口 孝 男
事務局	愛川町議会議員	岸 上 敦 子
事務局	清川村議会議員	藤 田 義 友

## 令和6年度 活動計画 (案)

「小田急多摩線延伸を促進する議員連盟 会則」に基づき、次の活動を行う。

令和6年度		令和5年度
実施時期	活動内容	実施状況
5月9日(木)	第1回役員会	5月9日(火) 第1回役員会
5月24日(金)	総会 【プロミティあつぎ 大ホール】	5月26日(金) 総会 【町田市民ホール第4会議室】
5月～12月	要望活動 (国、都県、鉄道事業者)	11月2日(木) 神奈川県 11月14日(火)、21日(火) 国土交通省 11月21日(火) 東京都 2月5日(月) 小田急電鉄株
10～2月	研修会等	3月29日(金) 研修会 ・小田急多摩線延伸を促進する 議員連盟設立の経緯について (講師：元相模原市議会議員 佐藤 賢司 氏) ・小田急多摩線延伸の概要につ いて (講師：相模原市都市建設局まちづくり推進部交通政策課長)
3月下旬	第2回役員会	3月29日(金) 第2回役員会

## 小田急多摩線延伸を促進する議員連盟 会則 (抄)

(事業)

第3条 この会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 小田急多摩線延伸事業の促進運動に関する情報交換と連携
- (2) 国都県及び関係機関に対する積極的な要望活動
- (3) 広報活動その他目的達成に必要な事業

## 令和6年度 収支予算(案)

## &lt; 収 入 &gt;

(単位:円)

科 目	本年度予算額 (A)	前年度予算額 (B)	増 減 額 (A-B)	摘 要
1 会 費	226,000	222,000	4,000	2,000円×113人
2 繰 越 金	353,698	370,707	△ 17,009	
3 諸 収 入	302	293	9	
計	580,000	593,000	△ 13,000	

## &lt; 支 出 &gt;

(単位:円)

科 目	本年度予算額 (A)	前年度予算額 (B)	増 減 額 (A-B)	摘 要
1 事業推進費	520,000	530,000	△ 10,000	
(1)会議費	130,000	110,000	20,000	総会、役員会 経費 等
(2)活動費	390,000	420,000	△ 30,000	要望活動、研修会 経費 等
2 事 務 費	50,000	50,000	0	事務用品購入費 等
3 予 備 費	10,000	13,000	△ 3,000	
計	580,000	593,000	△ 13,000	

## 決議(案)

小田急多摩線の延伸は、広域交通ネットワークの充実に資することはもとより、首都圏南西部における広域交流拠点の形成のため極めて重要な役割を担うものであり、小田急線唐木田駅からJR横浜線相模原駅、JR相模線上溝駅、更には相模原市田名地区を経由し、愛川・厚木方面への延伸が期待されている。

交通政策審議会答申第198号においては、本議員連盟の設立当初からの積極的な活動が実を結び、唐木田駅から上溝駅までの延伸について、都心部とのアクセス利便性の向上が認められ、地域の成長に応じた鉄道ネットワークの充実に資する意義のあるプロジェクトに選定されており、実現に向けた大きな一歩を踏み出すことができたと認識している。

愛川・厚木方面への延伸について、上溝駅までの整備の進捗を踏まえ、検討することが適当とされていることから、まずは上溝駅までの整備を着実に実現させることが重要である。

また、延伸の意義と同時に収支採算性等の課題が示されたことから、新駅が想定される町田市小山田周辺及び相模総合補給廠一部返還地などの沿線において、需要の創出に繋がる開発を積極的に推進していく必要がある。

延伸の実現に向け、町田市、相模原市が中心となり、関係者とともに検討の深度化が進められていることから、本議員連盟としても延伸の実現に向け、最大限の支援を行うとともに、今後も引き続き、粘り強く関係機関に積極的に働きかけるなど、会員の総意をもって一丸となり、より一層強力な活動を展開することを決意するものである。

以上、決議する。

令和6年5月24日

小田急多摩線延伸を促進する議員連盟

## 小田急多摩線延伸の早期実現に関する要望書 (案)

平素から、公共交通網の整備や地域の発展につきましては、格別の御高配を賜り、心から感謝申し上げます。

小田急多摩線の延伸は、広域交通ネットワークの充実に資することはもとより、首都圏南西部における広域交流拠点の形成のため極めて重要な役割を担うものであり、小田急線唐木田駅からJR横浜線相模原駅、JR相模線上溝駅、更には相模原市田名地区を經由し、愛川・厚木方面への延伸が期待されております。

交通政策審議会答申第198号においては、本議員連盟の設立当初からの積極的な活動が実を結び、唐木田駅から上溝駅までの延伸について、都心部とのアクセス利便性の向上が認められ、地域の成長に応じた鉄道ネットワークの充実に資する意義のあるプロジェクトに選定されており、実現に向けた大きな一歩を踏み出すことができたと認識しております。また、愛川・厚木方面への延伸については、上溝駅までの整備の進捗を踏まえ検討することが適当とされていることから、まずは上溝駅までの整備を着実に実現させることが重要であります。

延伸の意義と同時に示された収支採算性等の課題を解決するため、町田市、相模原市が中心となり、【要望先】をはじめとする関係者の皆様とともに検討の深度化が進められておりますが、本議員連盟としても、新駅が想定される町田市小山田周辺及び相模総合補給廠一部返還地などの延伸線沿線において、需要の創出に繋がる開発を推進するなど、会員の総意をもって一丸となり、より一層強力な取組を進めて参る所存でございます。

つきましては、地域住民の切実なる願いを叶えるべく、唐木田駅から上溝駅、そして愛川・厚木方面への延伸の実現に向け、【特段の御配慮・御支援を賜りますようお願い申し上げます。】

令和6年 月 日

小田急多摩線延伸を促進する議員連盟  
会長 中村 昌治

## 小田急多摩線延伸の早期実現に関する要望書(案)

平素から、公共交通網の整備や地域の発展につきましては、格別の御高配を賜り、心から感謝申し上げます。

小田急多摩線の延伸は、広域交通ネットワークの充実に資することはもとより、首都圏南西部における広域交流拠点の形成のため極めて重要な役割を担うものであり、小田急線唐木田駅からJR横浜線相模原駅、JR相模線上溝駅、更には相模原市田名地区を經由し、愛川・厚木方面への延伸が期待されております。

交通政策審議会答申第198号においては、本議員連盟の設立当初からの積極的な活動が実を結び、唐木田駅から上溝駅までの延伸について、都心部とのアクセス利便性の向上が認められ、地域の成長に応じた鉄道ネットワークの充実に資する意義のあるプロジェクトに選定されており、実現に向けた大きな一歩を踏み出すことができたと認識しております。また、愛川・厚木方面への延伸については、上溝駅までの整備の進捗を踏まえ検討することが適当とされていることから、まずは上溝駅までの整備を着実に実現させることが重要であります。

延伸の意義と同時に示された収支採算性等の課題を解決するため、町田市、相模原市が中心となり、関係者とともに検討の深度化が進められておりますが、本議員連盟としても、新駅が想定される町田市小山田周辺及び相模総合補給廠一部返還地などの延伸線沿線において、需要の創出に繋がる開発を推進するなど、会員の総意をもって一丸となり、より一層強力な取組を進めて参る所存でございます。

つきましては、地域住民の切実なる願いを叶えるべく、唐木田駅から上溝駅、そして愛川・厚木方面への延伸の実現に向け、都市鉄道等利便増進法の事業スキームにおける黒字転換年数の緩和や補助財源の確保などの支援を講じていただきますようお願い申し上げます。

令和6年 月 日

小田急多摩線延伸を促進する議員連盟  
会長 中村 昌治

## 小田急多摩線延伸の早期実現に関する要望書(案)

平素から、公共交通網の整備や地域の発展につきましては、格別の御高配を賜り、心から感謝申し上げます。

小田急多摩線の延伸は、広域交通ネットワークの充実に資することはもとより、首都圏南西部における広域交流拠点の形成のため極めて重要な役割を担うものであり、小田急線唐木田駅からJR横浜線相模原駅、JR相模線上溝駅、更には相模原市田名地区を經由し、愛川・厚木方面への延伸が期待されております。

交通政策審議会答申第198号においては、本議員連盟の設立当初からの積極的な活動が実を結び、唐木田駅から上溝駅までの延伸について、都心部とのアクセス利便性の向上が認められ、地域の成長に応じた鉄道ネットワークの充実に資する意義のあるプロジェクトに選定されており、実現に向けた大きな一歩を踏み出すことができたと認識しております。また、愛川・厚木方面への延伸については、上溝駅までの整備の進捗を踏まえ検討することが適当とされていることから、まずは上溝駅までの整備を着実に実現させることが重要であります。

延伸の意義と同時に示された収支採算性等の課題を解決するため、町田市、相模原市が中心となり、関東運輸局をはじめとする関係者の皆様とともに検討の深度化が進められておりますが、本議員連盟としても、新駅が想定される町田市小山田周辺及び相模総合補給廠一部返還地などの延伸線沿線において、需要の創出に繋がる開発を推進するなど、会員の総意をもって一丸となり、より一層強力な取組を進めて参る所存でございます。

つきましては、地域住民の切実なる願いを叶えるべく、唐木田駅から上溝駅、そして愛川・厚木方面への延伸の実現に向け、都市鉄道等利便増進法の事業スキームにおける黒字転換年数の緩和や補助財源の確保などの支援を講じていただきますようお願い申し上げます。

令和6年 月 日

小田急多摩線延伸を促進する議員連盟  
会長 中村 昌治

1 会 則

2 顧問・参与名簿

3 会 員 名 簿

## 小田急多摩線延伸を促進する議員連盟 会則

### (名 称)

第1条 この会は、「小田急多摩線延伸を促進する議員連盟」という。

### (目 的)

第2条 この会は、関係市町村の議員の連携により、小田急多摩線の延伸を促進し、もって近隣市町村の発展と住民福祉の向上に寄与することを目的とする。

### (事 業)

第3条 この会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 小田急多摩線延伸事業の促進運動に関する情報交換と連携
- (2) 国都県及び関係機関に対する積極的な要望活動
- (3) 広報活動その他目的達成に必要な事業

### (組 織)

第4条 この会は、第2条の目的に賛同する関係市町村の議会議員をもつて構成する。

### (役 員)

第5条 この会に次の役員を置く。

- (1) 会 長 1名
- (2) 副会長 5名
- (3) 理 事 若干名
- (4) 会 計 1名
- (5) 監 査 2名
- (6) 事務局長 1名
- (7) 事務局 4名

2 役員任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、その職務は後任者の就任のときまで行うものとする。また、役員任期において選任に変更があった場合は、その任期は前任者等の残任期間とする。

3 会長は、会務を総括する。

4 副会長は、会長を補佐し、会長が欠けたとき、又は会長に事故があるときは、その職務を代行する。

5 監査は、この会の会計を監査する。

6 事務局長は、会務を掌理する。

7 事務局は、事務局長を補佐する。

8 会長は、必要に応じて、会長代行を置くことができる。

(顧問、参与及び相談役)

第6条 この会に顧問、参与及び相談役を置くことができる。

(事務局)

第7条 この会に事務局を置く。

2 事務局は、会長の市町村に置く。

3 事務局は、第3条に規定する事業の企画、立案等に関する事務を処理する。

(経費)

第8条 この会の経費は、会費その他の収入をもって充てる。

2 会費は年額 2,000 円とする。ただし、会長が必要と認める際は、増額することができる。

3 この会の会計年度は、毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終る。但し、平成21年度においては、平成21年11月4日より翌年3月31日までとする。

(補則)

第9条 この会則に定めるもののほか、必要な事項は別途協議して定める。

(附則)

この会則は、平成21年11月4日から施行する。

(附則)

この会則は、平成22年5月27日から施行する。

(附則)

この会則は、平成24年5月23日から施行する。

(附則)

この会則は、平成26年5月15日から施行する。

(附則)

この会則は、平成28年5月27日から施行する。

(附則)

この会則は、令和4年5月26日から施行する。

小田急多摩線延伸を促進する議員連盟 顧問・参与名簿

役 職	職 名	氏 名	会 派
顧 問	衆議院議員	小 倉 將 信	自由民主党・無所属の会
顧 問	衆議院議員	あかま 二 郎	自由民主党・無所属の会
顧 問	衆議院議員	後 藤 祐 一	立憲民主党・無所属
顧 問	衆議院議員	伊 藤 俊 輔	立憲民主党・無所属
顧 問	衆議院議員	甘 利 明	自由民主党・無所属の会
顧 問	衆議院議員	中 山 展 宏	自由民主党・無所属の会
顧 問	衆議院議員	義 家 弘 介	自由民主党・無所属の会
顧 問	参議院議員	朝 日 健太郎	自由民主党
顧 問	参議院議員	生 稻 晃 子	自由民主党
顧 問	参議院議員	牧 山 ひろえ	立憲民主・社民
顧 問	参議院議員	松 沢 成 文	日本維新の会・教育無償化を実現する会
顧 問	参議院議員	浅 尾 慶一郎	自由民主党
顧 問	参議院議員	三 原 じゅん子	自由民主党
顧 問	参議院議員	佐々木 さやか	公明党
顧 問	参議院議員	三 浦 信 祐	公明党
顧 問	参議院議員	水 野 素 子	立憲民主・社民
顧 問	参議院議員	竹 内 真 二	公明党
参 与	東京都議会議員	こいそ 明	東京都議会自由民主党
参 与	東京都議会議員	小 磯 善 彦	都議会公明党
参 与	東京都議会議員	石 川 良 一	都民ファーストの会 東京都議団
参 与	東京都議会議員	藤 井 あきら	都民ファーストの会 東京都議団
参 与	東京都議会議員	星 大 輔	東京都議会自由民主党
参 与	神奈川県議会議員	佐々木 正 行	公明党神奈川県議会議員団
参 与	神奈川県議会議員	てらさき 雄 介	立憲民主党・かながわクラブ神奈川県議会議員団
参 与	神奈川県議会議員	河 本 文 雄	自由民主党神奈川県議会議員団
参 与	神奈川県議会議員	細 谷 政 幸	自由民主党神奈川県議会議員団
参 与	神奈川県議会議員	京 島 けいこ	かながわ未来神奈川県議会議員団
参 与	神奈川県議会議員	山 口 美津夫	自由民主党神奈川県議会議員団
参 与	神奈川県議会議員	小 田 貴 久	かながわ未来神奈川県議会議員団
参 与	神奈川県議会議員	阿 部 将太郎	日本維新の会神奈川県議会議員団
参 与	神奈川県議会議員	さとう 知 一	日本維新の会神奈川県議会議員団
参 与	神奈川県議会議員	佐 藤 けいすけ	かながわ未来神奈川県議会議員団
参 与	神奈川県議会議員	難 波 達 哉	自由民主党神奈川県議会議員団

小田急多摩線延伸を促進する議員連盟 会員名簿

職名	氏名	会派
町田市議会議長	木目田 英 男	選ばれる町田をつくる会
町田市議会副議長	山 下 てつや	公明党
町田市議会議員	吉 田 つとむ	無所属
町田市議会議員	佐 藤 伸一郎	自由民主党
町田市議会議員	藤 田 学	自由民主党
町田市議会議員	熊 沢 あやり	諸派
町田市議会議員	若 林 章 喜	選ばれる町田をつくる会
町田市議会議員	お く 栄 一	公明党
町田市議会議員	三遊亭 らん丈	自由民主党
町田市議会議員	いわせ 和 子	選ばれる町田をつくる会
町田市議会議員	戸 塚 正 人	まちだ市民クラブ
町田市議会議員	松 岡 みゆき	無所属
町田市議会議員	佐 藤 和 彦	まちだ市民クラブ
町田市議会議員	白 川 哲 也	選ばれる町田をつくる会
町田市議会議員	森 本 せいや	まちだ市民クラブ
町田市議会議員	石 川 好 忠	自由民主党
町田市議会議員	松 葉 ひろみ	公明党
町田市議会議員	おぜき 重太郎	諸派
町田市議会議員	小野寺 まなぶ	公明党
町田市議会議員	秋 田 しづか	諸派
町田市議会議員	加 藤 真 彦	自由民主党
町田市議会議員	中 川 幸太郎	諸派
相模原市議会議長	古 内 明	自由民主党相模原市議団
相模原市議会副議長	大 崎 秀 治	公明党相模原市議団
相模原市議会議員	加 藤 明 徳	公明党相模原市議団
相模原市議会議員	須 田 毅	自由民主党相模原市議団
相模原市議会議員	大 沢 洋 子	立憲民主党
相模原市議会議員	中 村 昌 治	自由民主党相模原市議団
相模原市議会議員	阿 部 善 博	自由民主党相模原市議団
相模原市議会議員	栗 原 大	立憲民主党
相模原市議会議員	寺 田 弘 子	自由民主党相模原市議団
相模原市議会議員	森 繁 之	民主みらい・無所属・地域政党さがみはら
相模原市議会議員	桜 井 はるな	立憲民主党
相模原市議会議員	西 家 克 己	公明党相模原市議団

職名	氏名	会派
相模原市議会議員	関根 雅吾郎	民主みらい・無所属・地域政党さがみはら
相模原市議会議員	白井 貴彦	立憲民主党
相模原市議会議員	鈴木 秀成	民主みらい・無所属・地域政党さがみはら
相模原市議会議員	大槻 和弘	自由民主党相模原市議団
相模原市議会議員	後田 博美	公明党相模原市議団
相模原市議会議員	渡部 俊明	自由民主党相模原市議団
相模原市議会議員	石川 達	民主みらい・無所属・地域政党さがみはら
相模原市議会議員	南波 秀樹	公明党相模原市議団
相模原市議会議員	羽生田 学	日本共産党相模原市議団
相模原市議会議員	鈴木 晃地	日本維新の会相模原市議団
相模原市議会議員	佐藤 尚史	自由民主党相模原市議団
相模原市議会議員	岡本 浩三	公明党相模原市議団
相模原市議会議員	秋本 仁	自由民主党相模原市議団
相模原市議会議員	大八木 聡	自由民主党相模原市議団
相模原市議会議員	中村 忠辰	公明党相模原市議団
相模原市議会議員	折笠 正治	自由民主党相模原市議団
相模原市議会議員	三須 城太郎	民主みらい・無所属・地域政党さがみはら
相模原市議会議員	榎本 揚助	民主みらい・無所属・地域政党さがみはら
相模原市議会議員	今宮 ゆうき	日本共産党相模原市議団
相模原市議会議員	仁科 なつ美	立憲民主党
相模原市議会議員	松浦 千鶴子	民主みらい・無所属・地域政党さがみはら
相模原市議会議員	保々 富美子	公明党相模原市議団
相模原市議会議員	萩生田 康治	自由民主党相模原市議団
相模原市議会議員	山口 恒	民主みらい・無所属・地域政党さがみはら
相模原市議会議員	小林 たかみち	無所属
相模原市議会議員	岩井 大	日本維新の会相模原市議団
相模原市議会議員	こさわ 隆宏	日本維新の会相模原市議団
相模原市議会議員	務川 慧	自由民主党相模原市議団
相模原市議会議員	谷川 ヒロシ	民主みらい・無所属・地域政党さがみはら
相模原市議会議員	西田 悠人	自由民主党相模原市議団
厚木市議会議長	遠藤 浩一	公明党
厚木市議会副議長	高橋 豊	ネクストあつぎ
厚木市議会議員	松田 則康	あつぎみらい
厚木市議会議員	石井 芳隆	きずな
厚木市議会議員	寺岡 まゆみ	公明党

職名	氏名	会派
厚木市議会議員	川口 仁	公明党
厚木市議会議員	神子 雅人	ネクストあつぎ
厚木市議会議員	栗山 香代子	無会派
厚木市議会議員	井上 武	きずな
厚木市議会議員	名切 文梨	あつぎの会
厚木市議会議員	松本 樹影	あつぎみらい
厚木市議会議員	渡辺 貞雄	あつぎみらい
厚木市議会議員	瀧口 慎太郎	ネクストあつぎ
厚木市議会議員	田口 孝男	ネクストあつぎ
厚木市議会議員	山崎 由枝	公明党
厚木市議会議員	高橋 知己	新政あつぎ
厚木市議会議員	望月 真実	新政あつぎ
厚木市議会議員	高村 真和	新政あつぎ
厚木市議会議員	奈良 直史	ネクストあつぎ
厚木市議会議員	高田 昌慶	あつぎの会
厚木市議会議員	山口 保子	ネクストあつぎ
厚木市議会議員	堀江 克己	ネクストあつぎ
厚木市議会議員	小嶋 正博	あつぎ一新
厚木市議会議員	白川 美作江	公明党
厚木市議会議員	岩崎 一弥	あつぎ一新
厚木市議会議員	高橋 伸也	あつぎの会
厚木市議会議員	津森 英里花	無会派
愛川町議会議長	井出 一己	公明党
愛川町議会副議長	山中 正樹	愛川の新時代
愛川町議会議員	井上 博明	日本共産党愛川町議員団
愛川町議会議員	小島 総一郎	令和あいかわ
愛川町議会議員	小林 敬子	日本共産党愛川町議員団
愛川町議会議員	渡辺 基	愛川の新時代
愛川町議会議員	佐藤 りえ	公明党
愛川町議会議員	鈴木 信一	日本共産党愛川町議員団
愛川町議会議員	岸上 敦子	公明党
愛川町議会議員	阿部 隆之	令和あいかわ
愛川町議会議員	茅 孝之	令和あいかわ
愛川町議会議員	花上 功	愛川の新時代
愛川町議会議員	熊坂 健太郎	愛川の新時代

職名	氏名	会派
愛川町議会議員	茅 大 夢	愛川の新時代
清川村議会議長	細 野 洋 一	無所属
清川村議会副議長	山 本 雅 彦	無所属
清川村議会議員	藤 田 義 友	共産党
清川村議会議員	笹 原 和 織	無所属
清川村議会議員	城 所 英 樹	無所属
清川村議会議員	細 野 賢 一	無所属
清川村議会議員	落 合 美 和	無所属
清川村議会議員	小 林 大 介	無所属



# 領 収 書 等 貼 付 用 紙

研修・研究・会議費	頁小計	2,500 円	備考
<p style="font-size: 2em; margin-left: 20px;">6402</p> <p style="font-size: 1.5em; margin-left: 40px;">別紙 案内のとおり</p>			

**領収データ - 子どもの性にまつわるSOSってどんなこと?～キャッチするために大切なこととは～**

<b>発行日</b>	2024年11月19日
<b>宛名</b>	町田市議会議員 松葉ひろみ
<b>合計</b>	¥2,500
<b>但し</b>	チケット代金
<b>注文日</b>	2024年11月19日
<b>注文番号</b>	28153199
<b>主催者</b>	認定NPO法人ピッコラーレ (特定非営利活動法人ピッコラーレ)
<b>イベント名</b>	子どもの性にまつわるSOSってどんなこと?～キャッチするために大切なこととは～



## ピッコラーレ主催オンライン講座「子どもの性にまつわるSOSってどんなこと？」のご案内

1件のメッセージ

NPOピッコラーレ &lt;info@piccolare.org&gt;

2024年11月19日 10:29

To: info@piccolare.org

ピッコラーレの研修にご参加いただいた皆さまへ  
(※BCCで失礼いたします)

こんにちは。ピッコラーレ事務局です。  
いつもピッコラーレを応援いただきありがとうございます。

ピッコラーレは、11月28日(木)に、  
子育て世代や子どもに関わる支援者向けのオンライン講座  
「子どもの性にまつわるSOSってどんなこと?~キャッチするために大切なこととは~」を開催します。

## 【講座の概要】

日時: 2024年11月28日(木) 20:00~21:30  
会場: オンライン(ZOOM)開催 ※アーカイブ配信あり  
定員: 50名  
参加費: 2,500円(税込)  
申込: <https://piccolare20241128.peatix.com/>  
講師: 大庭美代子(にんしんSOS東京相談支援員/助産師)

過去、ピッコラーレ主催の研修会に参加されたことのある方は  
とても関心のある内容ではないかと思い、  
メールでご連絡を差し上げております。

こちらの講座では、ピッコラーレ相談員の大庭が、  
ピコの保健室や相談窓口から見えてくる「性にまつわるSOS」の事例を紹介するとともに、  
「普段のあり方やコミュニケーションを大切にしたい性への関わり方」についてお伝えします。

子ども・若者支援をしている方、養護教諭・教職員など学校・教育関係者、  
そして保健師・助産師・看護師などの医療関係者など、  
仕事などで子どもと関わることもある方に  
ぜひご参加いただきたい内容となっております。

オンライン開催で、後日アーカイブ配信も予定しておりますので、  
リアルタイムのご参加が難しい方もぜひお申し込みいただけますと幸いです。

この講座を実施することで、  
「一方的に教える性教育」ではなく、  
「普段のあり方やコミュニケーションを大切にしたい性への関わり」が広がっていくことを願っています。  
ぜひ多くの皆さまのご参加をお待ちしています。

(既にお申し込みいただいた方にもご連絡が届いている可能性がございます。  
再三のご連絡となってしまう申し訳ございませんが、その場合はご放念ください。)

+:+

認定NPO法人ピッコラーレ

171-0021 豊島区西池袋5-10-24深野ビル2F

Tel: 050-3134-4479

info@piccolare.org

<https://piccolare.org>

(事務局は上記住所へ引っ越ししました)

+:+:+:+:+:+:+:+:+:+:+:+:+:+:+:+:+:+